

さらなる未来へ



関西ねじ協同組合
創立20周年記念誌

平成24年(2012)－令和4年(2022)

〔表紙写真：ねじ散歩〕

安心して使える製品を届けるという気持ちが製品に美しさとして表れます。

この写真のタイトルは「ねじ散歩」

さらなる未来へ、関西ねじ協同組合の皆様とこれからも共に歩めますようにとの
思いを込めた写真です。

写 真 神 山 貴 至(株式会社神山鉄工所)

関西ねじ協同組合
創立20周年記念誌



目 次

ごあいさつ	関西ねじ協同組合 理事長	西 川 倫 史	3
ごあいさつ	関西ねじ協同組合 第4代理事長	北 井 啓 之	4
ごあいさつ	関西ねじ協同組合 第3代理事長	中 江 良 一	5
祝 辞	一般社団法人日本ねじ工業協会 会長	佐 藤 義 則	6
第 1 章	関西ねじ協同組合 創立20周年記念式典		
	記念講演		8
	祝宴～新春互礼会～		9
	創立20周年 担当委員紹介		14
第 2 章	沿 革		
	平成24年(2012年)－令和3年(2021年)までのあゆみ		16
	国家栄典受章者		26
第 3 章	委員会・分科会の活動概要		
	委員会事業		28
	分科会事業		44
第 4 章	歴代役員年表 組合員・賛助会員名簿		
	歴代役員年表		52
	組合員名簿		60
	賛助会員名簿		65
編 集 後 記	創立20周年記念誌 担当委員長	檜 本 宏 志	68

ごあいさつ

関西ねじ協同組合 理事長 西川 倫 史



関西ねじ協同組合は令和4年、創立20周年を迎えることができました。これもひとえに歴代の役員、ならびに組合員・賛助会員の皆さま、経済産業省や大阪府などの関係機関のご指導、ご支援によるものであり、心より感謝申し上げます。

さて、関西ねじ協同組合が誕生したのは21世紀に入ってからでした。私のような昭和生まれの人間からすると、21世紀は発達した科学技術のおかげで、貧困も人間同士の争いもないバラ色の未来になるものだと思っておりましたが、現実には、みなさまもご存じの通り非常に厳しい世界が待っていました。特に年々、その厳しさの度合いも増し、また変化のスピードも速くなってきており、目まぐるしく変化する経営環境はますます我々中小企業の存立を厳しいものにしております。このような激動の21世紀の初めに、5つの小さな協同組合を統合させた当時の関係者の方々の先を読む力には敬意を表します。

このような中、統合し大きな組織になった関西ねじ協同組合は、特に中小企業の弱い分野でもある人材確保・育成に力を入れてきました。創立当初から厚生労働省所轄「人材確保推進事業」に取り組み、数多くの研究会、講習会、研修会を実施しました。一方で、育成の面において、ねじ製造の技能検定制度構築にも取り組み、平成21年度に全国中小企業団体中央会所轄「中小企業活路開拓調査・実現化事業」を活用し、技能検定学科試験用テキスト素案を取りまとめました。この事業はねじ製造業界の全国組織である一般社団法人日本ねじ工業協会へ引き継がれ、現在では協会認定である「ねじ製造技能者検定」へと繋がっています。また、技術的な側面からは、JIS規格改訂に関して他の団体と協力し、ねじの製造者として原案作成に携わることができるようになりました。

諸先輩方の卓越した先見の明により、統合した関西ねじ協同組合はこの20年間、輝かしい成果を発揮したと自負しております。次の10年、20年、なお一層、理事を中心に組合員企業のお困りごとに耳を傾け、ねじ業界がさらに盛り上がるよう活動していきたいと決意しております。

最後に本記念誌刊行にあたりまして、関連業界の皆様をはじめ、担当役員の方々、そして組合員各位には大変なご協力、ご支援を賜りましたことを心より感謝申し上げます。

ごあいさつ

関西ねじ協同組合 第4代理事長 北井啓之



関西ねじ協同組合が無事20周年を迎えることが出来たことを大変うれしく思っております。

結成時から理事として組合の運営に参画させて頂き、この20年間に人材確保推進検討委員会の委員長、副理事長、そして最後に理事長まで務めさせて頂きました。私にとって大変価値のある経験と素晴らしい思い出になります。

先日亡くなった父の北井正次が、組合を結成するにあたり相談役をさせて頂いた事もあり、結成当時は未だ40になる前38歳で最年少の理事に抜擢して頂きました。

そして間もなく、人材確保推進事業や2世会K-2の発足にも携わらせて頂き、組合の発展に少なからず貢献をさせて頂けたのではないかと思っております。

今後の関西ねじ業界の発展には、協業や分業が重要だと考えています。そこには企業間の人脈や情報ネットワークが必要不可欠で、組合活動を通じて普段からの経営者同士や社員間の交流が果たす役割は小さくないと思います。K-2のメンバーを中心に、次代の関西ねじ業界を背負って立ってくれる若い人材に大いに期待をしています。

関西ねじ協同組合が今後も益々発展する事を心より祈念しております。

ごあいさつ

関西ねじ協同組合 第3代理事長 中 江 良 一



関西ねじ協同組合が20周年を迎えられたのも諸先輩方、現役会員の皆様、事務局の方々並びに多くの関係者の皆様のおかげであると感謝と喜びを申し上げます。

私は株式会社丸エム製作所の田島さん(1～3期)、株式会社ダイロックの箕村さん(4～6期)の後を引き継いで、7～8期の2期4年間を理事長として務めさせていただきました。

当時は関西の既存ねじ5団体が合併し、当組合が結成されて以来すでに12年が経過しており、協同組合としての形も出来上がっておりましたので、私の役割としてはより組合を盛り上げていくことにあり、研修会・勉強会、講演会等の行事を拡大することによって会員サービスを充実させ、組合の魅力を増大させることに尽力してまいりました。副理事長のケーエム精工株式会社の北井さん、西精工株式会社の西さん、松本ナット工業株式会社の松本さん、専務理事の池田金属株式会社の池田さん、理事の皆さん、事務局の橋本さん、関さん、ほか皆様のご指導とご協力にこの場をお借りして改めましてお礼申し上げます。皆様のおかげをもちまして賛助会員様を含め200社余りの会員数となり活気ある協同組合になったと思っております。また任期中に大阪鋸螺卸商協同組合様との合同事業を開始することができ、互いの講演会への参加、親睦ゴルフコンペ、ハイキングなど現在に至っております。これも当時の理事長であった増谷ボルト株式会社の増谷さんや理事の皆さんのご理解とご協力があったのことに感謝いたします。

最後にこれからも関西地区のねじ製造企業が繁栄を続けていくことを祈念いたしております。

関西ねじ協同組合、ブラボー！ そしてさらに『舞い上がれ！』

祝 辞

一般社団法人日本ねじ工業協会 会長 佐藤 義 則



この度、創立20周年を迎えられるに当たり御祝辞を申し上げます。

貴組合が、在阪5組合を統合し統一された平成14年以降、現在のコロナ禍まで数多くの危機を乗り越え、関西という国内最大のねじ産業の集積地において、多品種のねじを生産販売する多くの組合員を擁する関西を代表する協同組合となり、目出度く20周年を迎えられることは誠に意義深いものがあり、心から御慶び申し上げます。

貴組合員の皆様が一致団結して非常に活発な活動により築かれた今日の繁栄は、これまで貴組合を作り上げてこられた歴代役員の方々をはじめ、組合を支えてこられた組合員の皆様の熱意と努力の賜物と、深く敬意を表する次第であります。

さて我が国では政府施策により日本経済は成長するとの見方もありますが、我々中小企業の足元では、引き続き材料高騰・関連資器材の高騰、エネルギー価格の高騰、人材確保難に加えて、脱炭素への対応、SDGsへの対応などの取組み等によるコスト上昇など抱える課題は数多くあります。

これら荒波に向かって、貴組合がこれまで培ってこられた英知により、関西よりねじ産業の先頭に立って牽引して頂ければと思っております。

最後になりましたが、貴組合並びに貴組合員の皆様の益々の御降昌、御発展を御祈念申し上げます、私のお祝いの挨拶とさせていただきます。

第 1 章

関西ねじ協同組合 創立20周年記念式典

日 時 : 令和5年(2023年)1月13日

場 所 : シティプラザ大阪 燦の間・旬の間



関西ねじ協同組合 創立20周年記念式典

記念講演

講師：井上和彦氏

演題：「今日のウクライナは明日の台湾か
～メディアが報じない最新世界情勢と日本～」



講師：井上和彦氏(ジャーナリスト)

1963年(昭和38)滋賀県生れ。法政大学卒。

専門は軍事・安全保障・外交問題・近現代。

各種バラエティー番組やニュース番組のコメンテーターも務める。

“軍事漫談家”の異名を持つ。

産経新聞「正論」執筆メンバー。

豊富な図表を用いて、
知られざる世界情勢を
熱く語っていただきました



祝 宴 ～新春互礼会～



記念講演及び祝宴 司会進行
副理事長 中谷成智



理事長挨拶
理事長 西川倫史



祝 宴 ～新春互礼会～



ご来賓・ご招待の皆様



来賓代表ご挨拶
近畿経済産業局産業部 製造産業課
課長 辻敦士様



来賓代表ご挨拶
(上)
大阪府商工労働部 ものづくり支援課
課長 柏村幸太郎様
(左)
一般社団法人日本ねじ工業協会
会長 佐藤義則様



祝 宴 ～新春互礼会～



慶事のお祝い、旭日双光章受章
株式会社ナツハラ取締役会長 土沢健一様



慶事のお祝い、藍綬褒章受章
第2代理事長 箕村理



ご来賓の皆様と歴代理事長、現正副理事長にて鏡開き



ご挨拶 初代理事長 田島祥一様



乾杯発声 副理事長 由良宜彦

祝 宴 ～新春互礼会～



一同乾杯にて組合創立20周年を祝しました

祝 宴 ～新春互礼会～



K-2幹事ご紹介 後藤達紀代表幹事と幹事の皆さん



中締め 副理事長 行俊明紀

ご来賓	6 団体・社	7 名
ご招待	1 団体	9 名
組合員	71 社	70 名
賛助会員	54 社	54 名
報道	5 社	5 名
合計	137 団体・社	145 名

感染症対策により1社1名のご出席をお願いいたしましたが多数の方々にご出席いただきました

記念式典担当



～記念講演講師の井上先生を囲んで～

松田洋明総務委員長・由良宜彦副理事長・行俊明紀副理事長
西川倫史理事長・井上和彦氏・中谷成智副理事長

記念誌担当



神山貴至総務副委員長・樫本宏志記念誌担当委員長・今井敏雄理事

第 2 章

沿 革



平成24年（2012年）

世界と日本 主な出来事	4/11金正恩氏、第1書記に就任 5/5原発、一時稼働ゼロ 6/1日経平均株価、終値で8,500円を割り込み 10/6オスプレイ、沖縄に配備 11/6米大統領にオバマ氏再選 11/15習近平氏、国家主席に就く 12/19韓国大統領に朴槿恵氏が就任 12/10山中伸弥氏にノーベル医学生理学賞 12/16第46回衆院選で自公圧勝、政権奪還
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産:498兆4,555億円 経済成長率(対前年比)1.5%成長 日本の完全失業率:年平均4.3% ねじ生産重量 296万トン(対前年比107.1%) ねじ生産金額 8,372億円(対前年比106.1%)
年の漢字:金	ロンドン五輪過去最多のメダル獲得・金環日食など天体ショーの当たり年・政治と金の問題

世界経済は欧州債務危機の影響を受けた低迷が続ぎ、日本においても緩やかながらも拡大局面であった状況が一変し、実質GDP(国内総生産)はマイナス基調となり、景気判断も悪化を示すこととなった。また、原発稼働ゼロをはじめ、消費増税法の成立、隣国との島嶼有権を巡る関係悪化なども伝えられた。その一方で、ノーベル医学生理学賞の受賞に加え、ロンドン五輪では史上最多の金メダル獲得などの話題に沸いた。関西ねじ協同組合では、年間事業計画と併せ、平成24年(2012年)の10周年の節目を迎えた記念行事も所期目標を達成し、改めて組合内外の関係者が更なる発展的な活動に期待を寄せ、新たなスタートがきられた。

研究開発委員会 委員長 大場康弘

屋外曝露試験の実施とデータ収集、スガウェザリング学術講演会「塩害環境におけるネジの耐食性評価とその加速試験方法」

委員会顧問 佐藤幸弘氏

営業政策プロジェクト 委員長 後藤晴雄

組合員対象の生産統計調査実施

広報委員会 委員長 樫本宏志

機関紙「結」23号・24号発行

IT活用委員会 委員長 川端康弘

組合ウェブサイトリニューアル、組合ウェブサイトへ理事会開催報告を更新

海外情報委員会 委員長 柳原考至

タイ海外視察実施(オーエスジー・タイコーポレート、岡本工作機械製作所タイ工場、シチズンマシンナリーミヤノタイ工場、サムット中国精螺(株))

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

研修会①「もしもし」検定:ビジネスマナー講習会」佐藤由香氏、講演会「原点から学ぶ!おもてなしの心」柿木道子氏(K-2合同開催)、研修会②「若手社員向け日常業務課題解決のディスカッションワークショップ」高橋寛美氏、工場見学会実施(昭和電気(株)大東工場)、技能講習会開催(3技能)、大学卒業生採用活動支援事業(会員に向け学内就職説明会の紹介)

福利厚生委員会 委員長 夏原和哉

親睦ボウリング大会開催、日帰りグルメツアー開催(滋賀県甲賀市「魚松」)、家庭常備薬幹旋(年2回)、カーリース幹旋、各種保険の加入促進

会員交流委員会 委員長 今井敏雄

親睦ゴルフコンペ開催(関西ゴルフ倶楽部・ゴルフクラブ四条 暇)

総務委員会 委員長 池田裕之

通常総会及び懇親会開催、理事会開催(6回)、創立10周年記念式典及び新春互礼会開催

会員開発プロジェクト 委員長 池田栄治

組合員・賛助会員の新規加入を促進

ナット分科会 会長 池田栄治

意見交換会開催(2回)

特殊ファスナー分科会 会長 豊田裕司

意見交換会開催

小ねじタッピング分科会 会長 池田裕之

意見交換会開催

自動車部品分科会 会長 中江良一

意見交換会開催

座金分科会 会長 山本修三

意見交換会開催

ねじづくりサポート会 会長 坂元正樹

総会開催、会の名称を賛助会員分科会から変更、意見交換会開催、情報交換会&親睦パーティ開催、工場見学会実施(田中熱工(株))

K-2(関西ねじ協同組合二世会) 代表幹事 佐伯祐二

総会開催、旅行会(パナソニックエコテクノロジーセンター)、勉強会①トーマツイノベーション(株) 前田寛之氏、勉強会②(株)くいだおれ 柿木道子氏(人材開発委員会共催)、二合同研修会(琵琶湖グランドホテル)、忘年会開催

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会) 会長 藤原廣二

定例総会開催、臨時総会開催、ゴルフ懇親会、定例会2回、新年会開催

会員数:組合員 128 社、賛助会員 80 社

平成25年（2013年）

世界と日本 主な出来事	4/4アベノミクス始動、異次元の金融緩和を発表 7/21参院選で自民圧勝、「ねじれ」解消 10/16伊豆大島で土石流発生死者35人、各地で自然災害相次ぐ 11/23中国が尖閣を含む東シナ海に「防空識別圏」を設定 12/5中国で「PM2.5」の汚染深刻化 12/6特定秘密保護法が成立
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産：508兆7,806億円 経済成長率(対前年比)2.0%成長 日本の完全失業率：年平均4.0% ねじ生産重量 288万トン(対前年比97.1%) ねじ生産金額 8,264億円(対前年比98.7%)
年の漢字：輪	五輪東京誘致成功・東日本大震災復興に向けた人との繋がりの輪

世界経済の流れは先進国の回復と新興国の沈滞が確認できる状況を表した。長期低迷中だった米国、日本、欧州など主要先進国の景気が莫大な資金を注ぎ込んだ結果として回復の兆しを見せ、日本と米国の株価は過去最高値を連日のように更新。また、日本一高い富士山が世界文化遺産に登録、2020年夏季五輪開催地に東京が選ばれた。関西ねじ協同組合では、9つの委員会及び各プロジェクトが有意義な事業活動を展開し、実績を重ねる中で、ねじの腐食寿命と試験方法の活動成果に東アジア腐食防食国際会議において発表が行われた。また、インドネシアにおいて海外研修がなされて見聞を広めた。

研究開発委員会 委員長 大場康弘

東アジア腐食防食国際会議での発表「新加速腐食試験方法の開発と建築用締結材の耐食性評価」委員会顧問 佐藤幸弘氏、活動成果発表会「ねじの腐食寿命予測と試験方法の検討」表面処理Grグループ長出羽弘氏、「ISO における日本提案を中心とした腐食促進試験方法」スガ試験機機須賀茂雄氏

営業政策プロジェクト 委員長 後藤晴雄

組合員対象の生産統計調査実施

広報委員会 委員長 樫本宏志

機関紙「結」25号・26号発行

IT活用委員会 委員長 川端康弘

組合ウェブサイト運営

海外情報委員会 委員長 柳原考至

インドネシア海外視察実施(GIIC 工業団地、アイアン ワークス インドネシア)

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

講演会「経営に活かす・決算書の見方、考え方」岩垣忠裕氏、研修会「消費税増税対策と与信管理に関するセミナー」(増税時代の企業経営：坂本幹雄氏・消費税転嫁のための経営戦略：細谷弘樹氏・与信管理：赤間裕弥氏)、工場見学会実施(株島津製作所 京都三条工場)、技能講習会開催(3技能)

福利厚生委員会 委員長 夏原和哉

親睦ボウリング大会開催、日帰りグルメツアー開催(福井県小浜「せくみ屋」、家庭常備薬幹旋(年2回)、カーリース幹旋、各種保険の加入促進

会員交流委員会 委員長 今井敏雄

親睦ゴルフコンペ開催(枚方カントリー倶楽部・ゴルフクラブ四条畷)

総務委員会 委員長 池田裕之

通常総会及び懇親会開催、理事会開催(6回)、合同新春互礼会開催

会員開発プロジェクト 委員長 池田栄治

組合員・賛助会員の新規加入を促進

ナット分科会 会長 池田栄治

意見交換会開催

ねじづくりサポート会 会長 坂元正樹

総会開催、意見交換会開催、情報交換会&親睦パーティー開催、ねじ製造技術展示会実施(大阪産業創造館)

K-2(関西ねじ協同組合二世会) 代表幹事 伊藤竜介

総会開催、勉強会①「ゆとり世代の育成」、勉強会②「電気亜鉛めっきの特徴と役割」、旅行会(新日鐵住金小倉製鉄所)、二合同研修会(ホテルグランヴィア岡山)、忘年会開催

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会) 会長 藤原廣二

定例総会・20周年記念講演会開催、定例会3回、ゴルフ懇親会開催、新年会開催

会員数：組合員 124 社、賛助会員 80 社

平成26年（2014年）

世界と日本 主な出来事	2/20ロシアがクリミア半島に軍事介入 4/1消費税が8%に引き上げ 4/16韓国旅客船 事故で304人死亡 7/1解釈改憲で集団的自衛権容認 8/20広島で土砂災害、住宅流さ れ74人死亡 9/18英スコットランド住民投票で独立否決 9/27御嶽山が噴火、57人死亡 9/28香港民主派デモ隊、中心街の幹線道路を占拠 12/10日本人3人にノーベル物理学 賞（赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏）
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産：510兆6,871億円 経済成長率（対前年比）0.4%成長 日本の完全失業率：年平均3.6% ねじ生産重量 294万トン（対前年比102.0%） ねじ生産金額 8,441億円（対前年比102.1%）
年の漢字：税	消費税率が17年ぶりに引き上げ・税に関わる話題が政財界で多く取り沙汰

世界経済は全般的に景気減速が目立ち、緩やかな成長にとどまった。国内に目を移すと、貿易収支は輸出に持ち直しの動きが出てきたものの、輸入額が過去最大となる五年連続での増加を受け、過去最大の赤字となった。消費税増税前の駆け込み需要が輸入額を膨らませる影響もみられた。関西ねじ協同組合では、所期に掲げた全ての事業が一定の成果をあげ、所属会員企業の運営高度化の一助になったほか、成長並びに競争力の強化へと繋がる多彩な活動を展開。また、JIS六角ボルトB1180・六角ナットB1181の規格改正に伴った普及活動への協力と支援などに努めた。

研究開発委員会 委員長 豊田裕司

総会時講演会「締結用部品の国際標準化と品質保証方式」萩原正弥氏、講演会 第1部「ねじの様々な事故例に学ぶ」澤俊行氏・第2部「発明の取組み事例とその考え方を学ぶ」道脇裕氏
営業政策プロジェクト 委員長 西川倫史

組合員対象の生産統計調査実施

広報委員会 委員長 樫本宏志

機関紙「結」27号・28号発行

IT活用委員会 委員長 川端康弘

組合ウェブサイト運営

海外情報委員会 委員長 柳原考至

台湾海外視察実施（チャイナスチール、ウォルシン）

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

講演会「経営に活かす・決算書の見方、考え方・財務分析編」岩垣忠裕氏、研修会「マイナンバー制度の企業経営」坂本幹雄氏・「労働関係の助成金のための経営戦略」福西綾美氏、工場見学会実施（ファナック㈱名古屋支社・CKD㈱本社工場）、技能講習会開催（3技能）

福利厚生委員会 委員長 夏原和哉

親睦ボウリング大会開催、日帰りグルメツアー開催（滋賀県信楽「魚松」）、家庭常備薬幹旋（年2回）、カーリース幹旋、各種保険の加入促進

会員交流委員会 委員長 今井敏雄

親睦ゴルフコンペ開催（春日台カントリークラブ・ゴルフクラブ四条畷）、囲碁クラブ開催

総務委員会 委員長 松田洋明

通常総会及び懇親会開催、理事会開催（6回）、新春互礼会開催

会員開発プロジェクト 委員長 池田栄治

組合員・賛助会員の新規加入を促進

ナット分科会 会長 池田栄治

意見交換会開催

ねじづくりサポート会 会長 坂元正樹

総会開催、意見交換会開催、情報交換会&親睦パーティ開催

K-2（関西ねじ協同組合二世会）代表幹事 池田夏来

総会開催、勉強会①「後継者のあり方」、勉強会②「メンタルヘルス」通年勉強会6回実施、旅行会（台湾 春日機械工業股份有限公司及び華新麗華股份有限公司・朝友股份有限公司）、二会合同研修会（トヨタ自動車㈱工場見学及びバリエア・鉄道館見学・トヨタテクノミュージアム見学）、忘年会開催

ドリルねじ分科会（日本ドリルねじ協議会）会長 藤原廣二

定例総会・20周年記念講演会開催、定例会3回、ゴルフ懇親会開催、新年会開催、工場見学会開催（日産自動車、ミットヨ、キーテック）

特殊ファスナー分科会 会長 豊田裕司

意見交換会開催

会員数：組合員 124 社、賛助会員 71 社

平成27年（2015年）

世界と日本 主な出来事	7/1ギリシャ金融危機 7/21東芝不正会計で歴代社長辞任 8/25中国経済にブレーキ 9/1安全保障関連法が成立 10/5TPP交渉が大筋合意 10/29辺野古移設、国が着工 11/13 パリ同時多発テロ、世界各地でイスラム過激派テロ多発 12/15米・9年半ぶり利 上げ、緩和策に終止符
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産：516兆9,324億円 経済成長率(対前年比)1.2%成長 日本の完全失業率：年平均3.4% ねじ生産重量 289万トン(対前年比98.4%) ねじ生産金額 8,289億円(対前年比98.2%)
年の漢字：安	安全保障関連法案の審議で与野党対立・人質事件や同時多発テロ事件などが人々を不安に

世界経済は、先進国経済が底堅い動きを見せたものの、新興国経済の影響を受けて成長は停滞の状況がみられた。国内経済では、アベノミクス効果が一巡したものと思われ、円安に振れながらも輸出数量ベースの伸びは鈍化。経常黒字は五年ぶりの増加で東日本大震災前の水準に近づく水準まで回復した。関西ねじ協同組合では、総会後の新年度より更なる組合活動の活性化を目指して組織構成の再編成がなされ、7つの委員会並びに製品及び用途別の分科会を中心に、内容の充実化と有益な情報交流等の活動を推進することを基本に展開し、将来的な同業者の在り方を見据えた高度化に取り組んだ。

技術開発委員会 委員長 豊田裕司

講演会「近未来のねじ・締結部材の材料考察」・「誰もが持つ天才的潜在能力を引出す方法」和氣 慎氏、公開委員会(連続勉強会)「技術者のためのねじの力学」第1回～第2回 福岡俊道氏、「屋外暴露試験結果まとめ」リーフレットの配布

広報委員会 委員長 榎本宏志

・広報誌「結」グループ：グループリーダー 榎本宏志
機関紙「結」29号・30号発行
・IT活用グループ：グループリーダー 川端康弘
組合ウェブサイト運営、広報誌「結」グループと合同で会員企業を訪問取材

ねじ産業振興委員会 委員長 西川倫史

(一社)日本ねじ工業協会 55周年記念ねじフォーラム参加、新規加入希望企業への訪問・面談、大阪鋸螺卸商協同組合との合同役員会(意見交流会)開催2回

海外情報委員会 委員長 柳原考至

フィリピン海外視察実施(マニラ JETRO)

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

・財務・税務グループ：グループリーダー 行俊明紀
講演会「経営に活かす経営計画の作り方」岩垣忠裕氏、研修会「補正・本予算からの中小企業施策」滝谷晶彰氏・「日経新聞の読みこなし」吉田弘行氏
・人事・労務グループ：グループリーダー 山下貴嗣
研修会「女性社員のためのビジネスマナー」田附美佐子氏、工場見学会(コベルコ建機大垣事業所)、技能講習会開催(3技能)
・その他事業：大阪市 工業・工科高校就職交流会の案内、大阪市 フィリピン産業経済ミッションの案内

交流員会 委員長 夏原和哉

・福利厚生グループ：グループリーダー 中谷成智
親睦ボウリング大会開催、日帰りグルメツアー開催(福井県坂井市「三国観光ホテル」)

・会員交流グループ：グループリーダー 今井敏雄

親睦ゴルフコンペ開催(聖丘カントリー倶楽部・泉南カンツリークラブ)、囲碁クラブ開催(月例会・研修旅行)

総務委員会 委員長 松田洋明

通常総会及び懇親会開催、理事会開催(6回)、合同新春互礼会開催、ストレスチェック義務化と労務リスクマネジメントセミナー開催(AIU 損害保険㈱共催)

ねじづくりサポート会 会長 森嶋勲

総会開催、懇親会開催、情報交換会&親睦パーティ開催、ねじ製造・技術展示会開催(大阪産創館)

K-2(関西ねじ協同組合二世会) 代表幹事 川端康弘

総会開催、見学勉強会「MF-Tokyo プレスフォーミング展2015」、勉強会「ネットワーク組織の力」福田隆吉氏、研修旅行(石川県金沢市 津田駒工業㈱)、二会合同研修会(びわこ緑水亭)、忘年会開催

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会) 会長 大場康弘

定例総会・定例会4回、技術委員会 5 回、ゴルフ懇親会開催2回、新年会開催、工場見学会開催(マツダミュージアム)

ナット分科会 会長 松本典丈

情報交換会及び懇親会開催

ボルト分科会 会長 西川倫史

分科会会合2回開催及び懇親会開催

自動車部品分科会 会長 橋本佳隆

講演会「東南アジアの現状と今後及び自動車関連企業の進出動向について」、懇親会開催

特殊ファスナー分科会 会長 豊田裕司

意見交換会開催

事務局

家庭常備薬幹旋(年2回)、カーリース幹旋、各種保険の幹旋、大阪鋸螺卸商協同組合カレンダー幹旋、各種表彰推薦

会員数：組合員 124 社、賛助会員 71 社

平成28年（2016年）

世界と日本 主な出来事	1/29日銀、マイナス金利を初導入 2/25シャープ、台湾の鴻海(ホンハイ)傘下に 5/27オバマ米大統領、歴史的な広島訪問 6/23英国がEU離脱決定 7/10参院選で改憲勢力が3分の2超え 8/8天皇陛下、退位の意向示唆 8/31小池百合子氏が初の女性都知事に就任 11/8米大統領選でトランプ氏勝利 12/9朴槿恵大統領の弾劾案可決
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産:519兆6,305億円 経済成長率(対前年比)0.5%成長 日本の完全失業率:年平均3.1% ねじ生産重量 301万トン(対前年比104.2%) ねじ生産金額 8,511億円(対前年比102.7%)
年の漢字:金	リオ五輪で多数金メダル獲得・政治と金の問題・ピコ太郎氏の金色の衣装

世界経済は、前半に不安が広がる動きを見せたものの、後半には底打ちから好転となり、一年の間に大きな差が生じることとなった。また、この状況は日本国内にも影響を与え、為替は円高から円安に、そして日経平均株価は急落から急騰した。貿易収支は六年ぶりの黒字がみられた。関西ねじ協同組合においては、所属会員企業の更なる競争力向上並びに高度化へと資することを目的に、技術者のためのねじの力学セミナー、中小企業のためのマーケティングセミナーなどと多彩なテーマの基に年間を通じて各種事業を計画通りに実施。交流を図る親睦活動なども充実内容の下で開催され、今後の展開に繋がる実績を積み重ねた。

技術開発委員会 委員長 田中栄史

公開委員会(連続勉強会)「技術者のためのねじの力学」第3回～第7回 福岡俊道氏、委員会内話題提供「耐疲労・耐緩み性兼備ボルト」製品・技術紹介 西田新一氏、大阪府立産業技術研究所訪問、座金・ゆるみ止め接着剤 ISO 新規格制定意見交換会開催、懇親会開催

広報委員会 委員長 榎本宏志

・広報誌「結」グループ:グループリーダー 榎本宏志
機関紙「結」31号・32号発行
・IT活用グループ:グループリーダー 川端康弘
組合ウェブサイト運営、広報誌「結」グループと合同で会員企業を訪問取材
・グループ合同懇親会開催

ねじ産業振興委員会 委員長 西川倫史

(一社)日本ねじ工業協会 ねじバッジ幹旋、大阪鋌螺卸商協同組合との合同事業(合同ハイキング、合同ゴルフコンペ、合同ランニング、合同役員会2回開催)

海外情報委員会 委員長 柳原考至

タイ海外視察実施(ミヤケフォーミング、タイ シンワ エコー、キタヤマヒートトリートメント)

ドイツ他海外視察実施(ミュンヘン BMW 工場、アーノルド社工場、ベンツ工場各視察、シュトゥットガルトファスナー見本市視察)、委員会合、人材開発委員会と合同懇親会開催

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

・財務・税務グループ:グループリーダー 行俊明紀
講演会「中小企業のためのマーケティングセミナー」・「たった3つで さらに会社はよくなる」、「経営に活かす部門別会計の活用」、研修会「知って備える製造物責任」・「知って備えるメンタルヘルス」

・人事・労務グループ:グループリーダー 山下貴嗣
工場見学会(阪村産業(株)本社工場)、技能講習会開催(3技能)

交流委員会 委員長 夏原和哉

・福利厚生グループ:グループリーダー 中谷成智
親睦ボウリング大会開催、日帰りグルメツアー開催(兵庫県南あわじ市「うめ丸」)、委員会合
・会員交流グループ:グループリーダー 今井敏雄
親睦ゴルフコンペ開催(秋津原ゴルフクラブ・飛鳥カンツリー倶楽部)、囲碁クラブ開催(月例会・研修旅行)

総務委員会 委員長 松田洋明

通常総会及び懇親会開催、理事会開催(6回)、新春互礼会開催、福利厚生サポート 経営者向けセミナー開催(ソニー生命保険(株)共催)

ねじづくりサポート会 会長 森嶋勲

総会開催、懇親会開催、情報交換会&親睦パーティ開催、会員向け勉強会「激動する国際情勢と日本の安全保障」開催

K-2(関西ねじ協同組合二世会) 代表幹事 由良宜彦

総会開催、講演会「バフハラ防止対策のためのアンガーマネジメント」、勉強会「投資育成会社を利用した円滑な経営承継」、研修旅行(新日鐵住金(株)室蘭製鐵所)、二会合同研修会(琵琶湖グランドホテル京近江)

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会) 会長 大場康弘

定例総会・定例会 3 回、技術委員会 5 回、工場見学(東伸商事(株)及びゴルフ懇親会、勉強会(材料・熱処理・ビット・機械)、新年会開催

ナット分科会 会長 松本典文

情報交換会及び懇親会開催

ボルト分科会 会長 西川倫史

分科会会合2回開催及び懇親会開催

自動車部品分科会 会長 橋本佳隆

講演会「自動車業界の動向と対応すべき製造業の課題と解決策について」、情報交換会・懇親会開催

特殊ファスナー分科会 会長 豊田裕司

意見交換会開催

会員数:組合員 127 社、賛助会員 72 社

平成29年（2017年）

世界と日本 主な出来事	1/2トランプ米政権発足 2/13マレーシア空港で金正男氏暗殺 3/10韓国大統領罷免、文在寅政権発足 9月/日産自動車、神戸製鋼所など不正行為が相次ぎ発覚 10/6電通に有罪、労働基準法違反罪、働き方改革へ機運 10/22衆院選で自民大勝、民進が分裂 10/23中国、習近平「1強」確立 11/30NYダウ、2万4000ドル突破
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産:555兆7,215億円 経済成長率(対前年比)1.7%成長 日本の完全失業率:年平均2.8% ねじ生産重量 321万トン(対前年比106.6%) ねじ生産金額 8,932億円(対前年比104.9%)
年の漢字:北	北朝鮮弾道ミサイルの発射、核実験の強行・九州北部での豪雨・北海道産ジャガイモの不作

日本経済は世界景気の回復が後押しし、円安効果もあって上場企業の収益が大幅に改善した。設備投資も増加に転じ、日経平均株価が約25年ぶりにバブル崩壊後高値を更新するなど、総じて上向きになった。反面、ねじ業界にはAI、IoT、ロボット、自動車のEV化など技術革新の波と、人材不足や技能継承の難しさの波が同時に押し寄せた。当組合は会員数が200社を超え、行事の参加者が年間2,000名以上になるなど、活気ある組合へ成長。海外情報委員会はドイツ、タイ、ベトナムに視察研修を行った。また、この年から機関紙『結』の発行を紙媒体からホームページ上での発刊に変更した。

技術開発委員会 委員長 田中栄史

工場見学会(HILLTOP(株)本社工場、大同特殊鋼(株)知多工場、日本精線(株)枚方工場)、大阪府鍍金工業組合青研会様共催 異業種交流勉強会開催、委員向け勉強会「海洋環境下でのスーパーステンレスよりも耐食性に優れるめっき薬品についての技術説明会」開催、委員会合及び懇親会開催

広報委員会 委員長 樫本宏志

・広報誌「結」グループ:グループリーダー 樫本宏志
機関紙「結」33号・34号・35号発行、企業訪問取材(株)東京メタル・紀州ファスナー工業(株)
・IT活用グループ:グループリーダー 川端康弘
組合ウェブサイト運営
・グループ合同懇親会開催

ねじ産業振興委員会 委員長 西川倫史

大阪鋳螺卸商協同組合との合同事業(合同ハイキング2回、合同ゴルフコンペ、合同ランニング、ねじ川柳コンテスト、合同役員会3回開催)、新規加入希望企業への訪問・面談

海外情報委員会 委員長 柳原考至

ベトナム海外視察実施(展示会・メタレックスベトナム)

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

・財務・税務グループ:グループリーダー 行俊明紀
セミナー「逆転の発想! 争わない人事、辞めさせない労務の重要ポイント」、「民法改正セミナー 契約における時効、法定利率、定型約款、個人保証等の改正について」
・人事・労務グループ:グループリーダー 山下貴嗣
研修会「女子社員のためのコミュニケーションマナー」、工場見学会(ガイド(株)ロボット館)、技能講習会開催(3技能)

交流委員会 委員長 夏原和哉

・福利厚生グループ:グループリーダー 中谷成智
親睦ボウリング大会開催、日帰りグルメツアー開催(兵庫県久美浜「湯元館」)、委員会合

・会員交流グループ:グループリーダー 今井敏雄

親睦ゴルフコンペ開催(秋津原ゴルフクラブ・飛鳥カンツリー倶楽部)、囲碁クラブ開催(月例会・研修旅行)

・委員会総会開催

総務委員会 委員長 松田洋明

通常総会及び懇親会開催、理事会開催(6回)、合同新春互礼会開催

ねじづくりサポート会 会長 森嶋勲

総会開催、情報交換会&親睦パーティ開催、会員向け勉強会「ねじができるまで」開催、懇親会開催

K-2(関西ねじ協同組合二世会) 代表幹事 橋本浩

総会開催、勉強会①「最新労務対策と未来型人事戦略」、勉強会②「事業構造変革によるモノ造りと価値造り」、研修旅行(タイ チョンブリ工業団地 Hanshin Neji (Thailand)、ITAOTEC (THAILAND)、バンブー工業団地 タイ精線)、二世会合同研修会(ネスタリゾート神戸)

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会) 会長 大場康弘

定例総会・定例会4回、技術委員会 6 回、沖縄防錆視察(琉球大学・新系満造船所)、勉強会(表面処理・破面観察)、新年会開催

ナット分科会 会長 松本典丈

情報交換会及び懇親会開催

ボルト分科会 会長 西川倫史

分科会会合2回開催及び懇親会開催

自動車部品分科会 会長 橋本佳隆

講演会「NAFTA を中心とした自動車業界動向」、情報交換会・懇親会開催

特殊ファスナー分科会 会長 豊田裕司

意見交換会開催

事務局

家庭常備薬幹旋(年2回)・カーリース幹旋・各種保険幹旋

・大阪鋳螺卸商協同組合カレンダー幹旋

会員数:組合員 126 社、賛助会員 74 社

平成30年（2018年）

世界と日本 主な出来事	3/23米が輸入制限発動、米中摩擦が激化 6/12史上初の米朝首脳会談、緊張緩和進む 7/5西日本豪雨、死者220人超 7/10タイの洞窟で少年ら13人全員救出 9/4大型台風襲来、関空が冠水し孤立 9/8大坂なおみが全米オープン優勝 9/28インドネシア地震、津波、死者2000人以上 11/19日産・ゴーン会長を逮捕
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産：556兆5,705億円 経済成長率(対前年比)0.6%成長 日本の完全失業率：年平均2.4% ねじ生産重量 330万トン(対前年比102.8%) ねじ生産金額 9,197億円(対前年比103.0%)
年の漢字：災	北海道・大阪での地震、西日本豪雨等の自然災害、・スポーツ界パワハラ等の人為的災害

自然災害が非常に多く、北陸豪雪や西日本豪雨をはじめ、当組合のある関西地区でも6月に大阪北部地震、9月に台風直撃と大きな被害を受けた。これらを受けて中小企業におけるBCP等の策定や、製造業のサプライチェーンの課題が注目された。ねじ業界を取り巻く状況として、原料価格や光熱費、運賃など諸経費の値上がりが続いた。人手不足も深刻度を増した。5月に開催した当組合の通常総会で中江良一理事長が退任し、新理事長に北井啓之氏が就任した。高級自動車メーカーによる高品質要求の中で生き抜くイタリアねじ産業の研修視察も行った。

技術開発委員会 委員長 田中栄史

勉強会①「鉄の生産プロセス」、勉強会②「新材料を活用した新製品・技術開発」、工場見学会(JFE スチール㈱西日本製鉄所、新日鉄住金㈱和歌山製鉄所)、委員会合及び懇親会開催

広報委員会 委員長 榎本宏志

・広報誌「結」グループ：グループリーダー 榎本宏志
機関紙「結」36号・37号、企業訪問取材(㈱関西電工・㈱平和化研・因幡鍍金工業㈱)

・IT活用グループ：グループリーダー 川端康弘

組合ウェブサイト運営

・グループ合同懇親会開催

ねじ産業振興委員会 委員長 西川倫史

大阪鋳鋼卸商協同組合との合同事業(合同ハイキング2回、合同ゴルフコンペ、合同クッキングスクール、大鋳協 経営委員会勉強会に参加、合同役員会3回開催)、働き方改革についてのアンケート実施(組合員企業対象)新規加入希望企業への訪問・面談

海外情報委員会 委員長 柳原孝至

イタリア海外視察実施(ミラノファスナー展、AGRATI GOROUP 社視察)

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

・財務・税務グループ：グループリーダー 行俊明紀
セミナー「自社株納税猶予制度の活用について」、「中小企業向け労働契約解説」、「労働時間法制改正の留意点～年5日有給休暇取得の義務化と時間外労働上限規制～」

・人事・労務グループ：グループリーダー 山下貴嗣

研修会「ビジネスマナー研修会[初級～中級]～お互いを認め合い働きやすい職場にしよう～」、工場見学会(ユケン工業㈱高棚工場)、技能講習会開催(3技能)

交流委員会 委員長 夏原和哉

・福利厚生グループ：グループリーダー 中谷成智
親睦ボウリング大会、グルメツアー(ホテル&リゾーツ長浜館)、委員会合

・会員交流グループ：グループリーダー 今井敏雄

親睦ゴルフコンペ開催(枚方カントリー倶楽部・飛鳥カンツリー倶楽部)、囲碁クラブ開催(月例会・研修旅行・囲碁クイーン・カップ)

・委員会総会開催

総務委員会 委員長 松田洋明

通常総会及び懇親会開催、理事会開催(6回)、新春互礼会開催

ねじづくりサポート会 会長 小畠一毅

総会開催、情報交換会&親睦パーティ開催、会員向け勉強会「ねじができるまで」開催、懇親会開催

K-2(関西ねじ協同組合二世会) 代表幹事 谷口佳史

総会開催、勉強会①大阪簡易裁判所、勉強会②大阪西消防署、研修旅行福岡(安川電機)、二合同研修会(神戸「寿楼臨水亭」)

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会) 会長 大場康弘

定例総会・定例会4回、技術委員会 6 回、マテハン視察(㈱ダイフク日に新館)、勉強会(ビット)、新年会開催

ナット分科会 会長 松本典丈

情報交換会及び懇親会開催

ボルト分科会 会長 西川倫史

分科会会合2回開催及び懇親会開催

自動車部品分科会 会長 橋本佳隆

講演会「トヨタ流問題の未然防止活動の考え方」・「特殊鋼鋼材の自動車需要について(仮説と検証の例)」、情報交換会・懇親会開催

特殊ファスナー分科会 会長 豊田裕司

意見交換会開催

事務局

家庭常備薬幹旋(年2回)・カーリース幹旋・各種保険幹旋
・大阪鋳鋼卸商協同組合カレンダー幹旋

会員数：組合員 126 社、賛助会員 80 社

平成31年・令和元年（2019年）

世界と日本 主な出来事	4/15ノートルダム大聖堂で大火災 4/30天皇陛下が即位「令和」に改元 6/9香港で学生らが大規模デモ 8/4渋野日向子が全英女子優勝 9/1米中、制裁・報復「第4弾」発動 10/1消費税率10%スタート 10/31沖縄・首里城が消失 10/9ノーベル化学賞に吉野彰氏
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産:556兆8,363億円 経済成長率(対前年比)0.4%縮小 日本の完全失業率:年平均2.4% ねじ生産重量 323万トン(対前年比98.0%) ねじ生産金額 9,176億円(対前年比99.8%)
年の漢字: 令	5月からの新元号「令和」に新たな時代の希望を感じた1年

世界経済は米中貿易摩擦が拡大・長期化の様相を呈し、その影響による中国の景気失速といった懸念材料などで、景況は一進一退を繰り返した。東京オリンピック関連やインフラ再開発と併せて自動車や機械産業からの鋼材需要が重なり、建設業界で高力ボルトの需給ひっ迫が深刻となった。前年同様、台風など自然災害が多かった一年だった。5月には新天皇陛下が即位し、元号が平成から令和に変わった。ラグビーワールドカップの日本開催も盛り上がりを見せた。当組合の事業では、組合員企業を対象に「有給休暇について」のアンケートを実施したほか、ベトナム海外研修(ハノイ人材開発会社)視察などを行った。

技術開発委員会 委員長 松田英男

勉強会①「特殊鋼全般についての連続勉強会 第1回」、勉強会②「特殊鋼全般についての連続勉強会 第2回」、工場見学会(㈱ゴーシュー、近江鍛工㈱、大同特殊鋼(株)星崎工場)、委員会合及び懇親会開催

広報委員会 委員長 榎本宏志

・広報誌「結」グループ:グループリーダー 榎本宏志
機関紙「結」38号・39号、企業訪問取材(平田ネジ㈱・㈱酒向製作所)

・IT活用グループ:グループリーダー 川端康弘

組合ウェブサイト運営

ねじ産業振興委員会 委員長 西川倫史

大阪鉚螺卸商協同組合との合同事業(合同ハイキング2回、合同ゴルフコンペ、大鉚協 経営委員会勉強会に参加、当組合事業への大鉚協参加を呼びかけ、合同役員会3回開催)

海外情報委員会 委員長 坂元正樹

視察説明会「ベトナム・ハノイ視察に向けての外国人技能実習制度と視察先紹介」開催、ベトナム海外視察実施(ハノイ人材開発会社 ホアンロン人材派遣株式会社・TVC送り出し機関視察)

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

・財務・税務グループ:グループリーダー 行俊明紀
セミナー「外国人雇用について」、「外国人雇用の基礎知識セミナー」、「適切なクレーム対応のために」

・人事・労務グループ:グループリーダー 山下貴嗣

技能講習会開催(3技能)

交流委員会 委員長 夏原和哉

・福利厚生グループ:グループリーダー 中谷成智

親睦ボウリング大会、日帰りグルメツアー(鳥取「千年亭」)、

・会員交流グループ:グループリーダー 辻本康則

親睦ゴルフコンペ開催(関西ゴルフ倶楽部・飛鳥カントリー倶楽部)、囲碁クラブ開催(月例会・研修旅行2回)

・委員会合同納会

総務委員会 委員長 松田洋明

通常総会及び懇親会開催、理事会開催(6回)、合同新春互礼会開催

ねじづくりサポート会 会長 小島一毅

総会開催、情報交換会&親睦パーティ開催、会員向け勉強会「ねじができるまで」開催、懇親会開催

K-2(関西ねじ協同組合二世会) 代表幹事 椎山和文

総会開催、勉強会①「決算書の読み方」、勉強会②「決算書の読み方②」、研修旅行 台湾研修(CCM社・JERN YAO社)、二合同研修会(びわこ緑水亭)

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会) 会長 新城公生

定例総会・定例会3回、技術委員会6回、工場見学会(日鉄ステンレス山口製造所光エリア)、ゴルフ懇親会、新年会開催

自動車部品分科会 会長 橋本佳隆

講演会「中国に関する最新トピックス～貿易摩擦、サプライチェーン、ニューエコノミ～他」、情報交換会・懇親会開催

特殊ファスナー分科会 会長 豊田裕司

意見交換会開催

事務局

家庭常備薬幹旋(年2回)・カーリース幹旋・各種保険幹旋

・大阪鉚螺卸商協同組合カレンダー幹旋

会員数:組合員 126 社、賛助会員 83 社

令和2年（2020年）

世界と日本 主な出来事	1/31英国がEU離脱 3/24東京五輪、1年延期 4/7新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言発令 6/30香港「国家安全維持法」施行 12/14米大統領選バイデン氏が306票を獲得し勝利が確定 9/16菅義偉首相誕生、新内閣発足
日本全体と ねじ業界の概況	日本の国内総生産：537兆5,615億円 経済成長率（対前年比）4.6%縮小 日本の完全失業率：年平均2.8% ねじ生産重量 283万トン（対前年比87.4%） ねじ生産金額 8,174億円（対前年比89.1%）
年の漢字：密	感染症流行の影響を受けた一年・3「密」が提唱・国民が「密」にならないよう意識し続けた

新型コロナウイルス感染症の発生により世界的に大きくマイナス影響を受けた。瞬間に全世界に広がったことで経済・消費活動は大収縮し、世界中の景気がほぼ同時に急激に悪化した。また、貧困や差別など今まで潜在していた問題も、世界中で表面化した。ねじ業界でも新型コロナウイルス対策として、総会や理事会、懇親会などを中止または延期し、オンライン開催に切り替える動きもみられた。当組合では、予定していたイギリス視察が中止になった。組織運営については、広報委員会とIT活用委員会の独立化、交流委員会を福利厚生委員会と会員交流委員会に分けるなど、9委員会と7分科会に再編した。

広報委員会 委員長 榎本宏志

機関紙「結」40号・41号発行

IT活用委員会 委員長 川端康弘

組合ウェブサイト運営（活動報告・助成金等情報提供）

ねじ産業振興委員会 委員長 西川倫史

新型コロナウイルス感染症影響の緊急アンケート調査（組合員向け）実施

会員交流委員会 委員長 辻本康則

親睦ゴルフコンペ開催（関西ゴルフ倶楽部・飛鳥カンツリー倶楽部）

総務委員会 委員長 松田洋明

通常総会開催、理事会開催（5回）、組合員名簿発行

ねじづくりサポート会 会長 小島一毅

総会開催

K-2（関西ねじ協同組合二世会）代表幹事 森雄一

総会開催、勉強会「コロナ禍における経済活動の変化～テレワークやZOOMの活用～」、懇親会（Web）

ドリルねじ分科会（日本ドリルねじ協議会）会長 新城公生

定例総会、定例会2回、技術委員会5回、ゴルフ懇親会

ナット分科会 会長 松本典丈

情報交換会（Web）

事務局

家庭常備薬斡旋（年2回）・カーリース斡旋・各種保険斡旋
・大阪鋳鋼卸商協同組合カレンダー斡旋

会員数：組合員 124 社、賛助会員 82 社

令和3年（2021年）

世 界 と 日 本 主 な 出 来 事	1/20ジョー・バイデン氏が46代米大統領に就任 2/1ミャンマー国軍がクーデターを強行 2/17コロナワクチン接種がスタート 4/11松山英樹がマスターズ優勝 8/8東京五輪、日本は史上最多58メダル 8/15タリバン、アフガン掌握 11/13藤井聡太、史上最年少で将棋四冠 12/3「中国恒大」経営危機
日 本 全 体 と ね じ 業 界 の 概 況	日本の国内総生産：550兆5,304億円 経済成長率(対前年比)1.7%成長 日本の完全失業率：年平均2.8% ねじ生産重量 314万トン(対前年比111.2%) ねじ生産金額 9,127億円(対前年比111.7%)
年 の 漢 字 ： 金	東京五輪で多数金メダル獲得・スポーツ界や将棋界で打ち立てられた金字塔

前年同様、新型コロナウイルス感染症に翻弄され続けた。半導体をはじめとする電子部品や機械部品不足が発生し、自動車やその他多くの産業の生産活動回復の障害となった。海上輸送の遅延と運賃の大幅値上げに加え、原油や様々な素材も高騰したため、あらゆる物の値段が上がった。ねじ業界でも、鉄鋼材料の大幅な値上げに伴う価格転嫁など対応に迫られた。一方、米国メジャーリーグで大谷翔平選手が大活躍、東京オリンピックでは日本が史上最多のメダルを獲得した。当組合は運営の安定・明確化を図るため、新たに会計理事を設置。恒例の親睦ボウリング大会は初めてロングラン形式で開催した。

広報委員会 委員長 榎本宏志

機関紙「結」42号・43号発行

IT活用委員会 委員長 川端康弘

組合ウェブサイト運営(活動報告・助成金等情報提供)

ねじ産業振興委員会 委員長 西川倫史

大阪鋸螺卸商協同組合共催 合同ゴルフコンペ実施

人材開発委員会 委員長 由良宜彦

技能講習会開催(3技能)

福利厚生委員会 委員長 中谷成智

親睦ボウリング ロングラン大会開催

会員交流委員会 委員長 辻本康則

親睦ゴルフコンペ開催(関西ゴルフ倶楽部・飛鳥カンツリー倶楽部)

総務委員会 委員長 松田洋明

通常総会開催、理事会開催(4回)

ねじづくりサポート会 会長 小島一毅

総会開催

K-2(関西ねじ協同組合二世会) 代表幹事 神山貴至

総会開催、勉強会①「関西ねじ協同組合や二世会、関西ねじ業界の歴史について」、勉強会②「ハラスメント問題が抱える会社のリスク～パワハラ防止措置義務化を契機に～」、OS会合同勉強会「中小企業にとって健康経営優良法人認定取得のメリットとその手順」、合同ゴルフコンペ(奈良万葉カントリークラブ)

ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会) 会長 新城公生

定例総会、定例会2回、技術委員会 6回

ナット分科会 会長 松本典丈

情報交換会(Web)

事務局

家庭常備薬幹旋(年2回)・カーリース幹旋・各種保険幹旋

・大阪鋸螺卸商協同組合カレンダー幹旋

会員数：組合員 124 社、賛助会員 83 社

国家栄典受章者

平成25年春	旭日小綬章受章 嶋田 亘 氏(株式会社フセラシ)
平成25年秋	黄綬褒章受章 原 孝 史 氏(原鉄工株式会社)
平成26年春	黄綬褒章受章 下 西 巖 氏(株式会社下西製作所)
平成29年秋	旭日单光章受章 堀川武志氏(浪速鉄工株式会社)
平成29年秋	東久邇宮文化褒章受章 松 本 隆 氏(松金工業株式会社)
令和3年春	旭日双光章受章 江 浦 保 氏(株式会社江浦製作所)
令和3年春	旭日单光章受章 木村繁雄氏(株式会社富士製作所)
令和3年秋	旭日双光章受章 材木正己氏(日東精工株式会社)
令和4年春	藍綬褒章受章 箕 村 理 氏(株式会社ダイロック)
令和4年秋	旭日双光章受章 土沢健一氏(株式会社ナツハラ)

第 3 章

委員会・分科会の活動概要



技術開発委員会

活動方針	技術に関して組合員のレベル向上に努める
事業内容	- 工場見学会の開催(鉄鋼メーカー、鍛造メーカー他) - 技術講演会の開催(新技術、加工技術、素材等) - 勉強会の開催(委員会メンバーの親睦と関連情報の紹介)
委員長沿革	平成22年度(2010年)～ 大場康弘(株式会社コクブ) 平成26年度(2014年)～ 豊田裕司(株式会社巴製作所) 平成28年度(2016年)～ 田中栄史(有限会社三協鐵工所) 平成31年度(2019年)～ 松田英男(マツダ株式会社)

※平成22年度(2010年)～平成26年度(2014年)までは研究開発委員会

背景および経緯

関西ねじ協同組合発足以来、研究開発委員会は、「ねじの腐食寿命予測と試験方法の検討」に関する研究に取り組み、FCK 法という大きな活動成果を得ました。創立10年を迎え、次のステップへと移行するため、表面処理の研究テーマを終了し、新しい研究テーマを検討する「研究開発テーマ検討グループ」を立ち上げました。

新テーマの検討は、当初、豊田裕司氏が中心となって、組合員が共同で研究できるテーマを模索しておりましたが、技術開発ニーズがつかめない中、「技術に関して組合員のレベル向上に努める」活動方針のもと、工場見学会、技術講演会、委員会メンバーによる交流会や勉強会等の活動を通じ、ねじ材料・加工についての技術情報や最先端の技術情報等を発信してまいりました。今後も、共同で研究できるテーマを探究していきます。

活動内容

■ 平成24年度(2012年) ～ 平成25年度(2013年)

1. 屋外曝露試験片観察データ分析
2. 特許権を保有する屋内加速試験条件の周知と普及
3. 活動成果報告書の作成及び配布、組合員向け発表会の開催

■ 平成26年度(2014年)

1. 次期テーマの検討として4回の技術講演会を開催
話題は、研究機関の紹介、新素材の紹介、ねじの標準化の動向、女性の活躍、ねじの発明、ねじの事故例など
2. FCK法の普及
国内外の腐食に関する会議で FCK 法を紹介

■ 平成27年度(2015年) ～ 平成28年度(2016年)

1. 連続勉強会 全7回「技術者のためのねじの力学」を開催
＜神戸大学大学院 海事科学研究科 福岡俊道教授＞

2. 技術講演と見学会

- 技術講演「ねじの破損と防止対策」
佐賀大学 西田新一名誉教授
- 見学会「加工成形科・金属材料科のラボツアー」
大阪府立産業技術総合研究所 訪問



■ 平成29年度(2017年)

1. 工場見学会

- HILLTOP 株式会社 訪問
「HILLTOP System による多品種・単品・24 時間無人稼働」の見学
- 大同特殊鋼株式会社知多工場 訪問
自動車向け構造用鋼をはじめステンレス鋼、工具鋼、高合金鋼まで世界最高水準の特殊鋼一貫製造工場を見学



- 日本精線株式会社枚方工場 訪問
ナスロン(金属繊維)などの高付加価値製品や高合金ワイヤなどを製造する最先端技術を見学

2. 異業種交流勉強会

- 講演会「今さら聞けないめっきの知識・これからのめっきについて」
元大阪府立産業技術総合研究所 工学博士 オテック株式会社 森河務氏
- 大阪府鍍金工業組合青年部会と異業種交流会開催

■ 平成30年度(2018年)

1. 委員会内勉強会

- 「鉄の生産プロセス」について 山本鋼材株式会社 三代裕嗣氏
- 「新材料を活用した新製品の技術開発」について 元大同特殊鋼株式会社 丸山幹雄氏

2. 工場見学会

- JFE スチール株式会社西日本製鉄所 訪問

高度な技術力と最適生産性により、グローバルな大競争時代を勝ち抜く世界最大・最強の製鉄所の圧延と厚板ミルを中心に見学



- 新日鉄住金株式会社和歌山製鉄所(和歌山地区) 訪問

世界各地で使用される石油掘削・天然ガス開発用継目無鋼管を製造する高炉・連続鑄造設備・継ぎ目無し鋼管製造設備を見学

■ 平成31年度・令和元年度(2019 年)

1. 工場見学会

- 株式会社ゴーシュー 訪問 エンジン・シャシー・トランスミッションなどの熱間鍛造自動車部品製造を見学
- 近江鍛工株式会社 訪問 世界トップレベルのリング鍛造を見学
- 大同特殊鋼株式会社 星崎工場 訪問

星崎工場技術室
課長 假谷憲氏から概要説明をうけ、圧延工程を見学



2. 特殊鋼連続講演会

- 第1回「特殊鋼の概要と製造方法(溶解、精錬、鑄造、圧延、検査)等」
大同特殊鋼株式会社 大阪ソリューションパートナー室 室長 石田和久氏
- 第2回「特殊鋼の試験方法やチタン合金・Ni 基合金、不適合事例等」
大同特殊鋼株式会社 大阪ソリューションパートナー室 主任 小川鐘二氏

■ 令和2年度(2020年) コロナウイルス感染症対策により事業を見合わせ

■ 令和3年度(2021年)

1. Web方式による委員会を3回開催
2. 組合員向けの最先技術をテーマにした「Web セミナー」を企画

広 報 委 員 会

活動方針	機関紙「結」の定期発刊を行い情報発信・提供を行う		
事業内容	・ 機関紙「結」の年2回の発刊		
	創立(平成14年・2004年)～ 中 谷 格(東和工業株式会社)		
委員長沿革	平成18年度(2006年)～	今井敏雄(株式会社丸菱ナット製作所)	
	平成20年度(2008年)～	檜本宏志(株式会社三和鋳螺製作所)	

広報委員会の主な活動は、組合員及び賛助会員企業を訪問し、機関誌「結」を通じて情報発信する事であります。平成15年(2003年)の「結」2号から令和5年(2023年)の45号まで113社もの企業を紹介させて頂きました。「結」31号までは印刷物としてお届けしておりましたがページ数に制限があり、詳しい情報をお届けすることが出来ませんでした。平成29年(2017年)の34号からホームページで配信する事となり、数多くの写真を通じ、より詳しく、より分かりやすい情報をお伝えできるようになりました。

10周年記念誌に書かせてもらった事ですが、「結」とは茅葺屋根の葺き替えや田植えなど共同で行う作業を言います。大きな労力が必要となる作業をみんなで成し遂げていくという精神。さらなる10年を目指し、沢山の人と交えるような広報活動を展開していきたいと思います。

組合企業紹介 掲載企業

掲載号	掲載年月	企 業 名	
24	平成25年(2013年)3月	太陽精工(株)	(株)ニチワ
25	平成25年(2013年)8月	浪速鉄工(株)	和光金属工業(株)
26	平成26年(2014年)2月	西精工(株)	
27	平成26年(2014年)8月	(株)山川鋳螺製作	(株)共立ヒートテクノ
28	平成27年(2015年)3月	(株)竹中製作所	(株)伊藤戸車製作所
29	平成27年(2015年)8月	(株)下西製作所	(株)北螺子製作所
30	平成28年(2016年)2月	(株)小野製作所	
31	平成28年(2016年)7月	(有)中西精密エンジニア	
32	平成29年(2017年)2月	取材先との調整が取れず休載	
33	平成29年(2017年)6月	臨時特別増刷号のため休載	
34	平成29年(2017年)8月	(株)東京メタル	
35	平成30年(2018年)3月	紀州ファスナー工業(株)	
36	平成30年(2018年)8月	(株)関西電工	(株)平和化研
37	平成31年(2019年)3月	因幡鍍金工業(株)	
38	令和元年(2019年)8月	平田ネジ(株)	
39	令和2年(2020年)3月	(株)酒向製作所	
40	令和2年(2020年)9月	(株)大和螺子製作	(株)朝日押捻子製作所
41	令和3年(2021年)2月	コロナ禍のため取材せず	
42	令和3年(2021年)7月	コロナ禍のため取材せず	
43	令和4年(2022年)3月	コロナ禍のため取材せず	
44	令和4年(2022年)8月	コロナ禍のため取材せず	
45	令和5年(2023年)	金剛鋳螺(株)	(株)オー・ピー・ジ (株)松徳工業所

結(ゆい) 第24号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-16 毎日実ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181

E-mail info@kansaineji.com

URL http://www.kansaineji.com

創立10周年記念式典 & 新春互礼会
挨拶する箕村 理事長

株式会社竹中製作所



竹中会長(右)と行役社長(左)



本社工場・工場

株式会社伊藤戸車製作所



伊藤社長



本社工場

、大阪市中央区
赤松出雲し、盛
て何？」を、第
10周年を祝う

太陽精工株式会社

山下善嗣社長(左)
阪田正伸 営業部長兼管理部長(右)

本社工場社屋

株式会社 ニチワ



橋本社長



本社工場

組合員企業紹介

株式会社酒向製作所

広報委員会(橋本宏志委員長)は、熟間鍛造加工の専門メーカー酒向製作所(本社:大阪市西区九条南、酒向正博社長)の製造拠点である和歌山橋本工場を訪問(2月12日)した。



同社は1918年(大正7年)に創業、ねじ製造一筋に、1世紀前におよぶ歴史を有している。熟間鍛造加工の分野において継接ボルト形状アイテムに特化した独自の製造システムを開き上げ、自動車部品から電力及びガス・水道、住宅関連、機械部品、バルブ等の多岐にわたる締結部品ニーズに当たっている。



和歌山橋本工場(和歌山県橋本市鎮田町下兵庫1048)は、総敷地面積三千五百坪(実地利用可能面積2,500坪)に第1～第3工場並びに管理棟の専用施設(敷地面積合計千五百坪)を有する。戦中に橋本市に遷出をおこない、1975年

(昭和50年)に更なる業務の拡張等を目的し、近郊に分散していた各拠点を現所に集約移転。

生産対応範囲は、呼び径M8～M30(材料規格JIS B 5001)の長さ350mm(材料規格長さ400mm)。材質は鉄、ステンレス鋼、機械構造用炭素鋼、炭素合金鋼、クロムモリブデン鋼などに対応。アイテムは六角・四角、棒、ナット・ワッシャー、墊板・墊ワッシャーの715に無い規格品は材料・設計・製造、部品・組立・検査を1本より生産、月産約80万、数量パーパスでは約1万本の製造がこなされている。



熟間鍛造プレス

IT 活用委員会

活動方針	インターネットを活用した組合の広報活動を行う	
事業内容	・組合ウェブサイトの更新メンテナンス ・組合ウェブサイトを通じた組合活動活性化 ・ウェブ会議を利用した組合活動活性化	
委員長沿革	平成20年度(2008年)～	勝亦良彰(三喜鋳螺株式会社)
	平成22年度(2010年)～	川端康弘(株式会社オー・ピー・ジ)

※平成20年度(2008年)～平成 21 年度(2009年)までは IT 活用研究会

IT 活用委員会は組合活動の広報をインターネットという媒体を通して行なう委員会である。組合ウェブサイト(www.kansaineji.com)の運営管理が主な活動内容である。

令和2年(2020年)初旬より、新型ウィルス感染症の影響にて直接的な接触制限が増え、内外での広報並びにコミュニケーションツールとしての重要性が強まる。

関西ねじ協同組合は設立初期から組合ウェブサイトを保有し、平成24年(2012年)には組合員が直接掲載内容を書き換える事ができるようになった。情報を入力公開できるフォームへ変更したことで、組合外部からの事業閲覧や企業アクセスなども増加傾向にある。



平成 15 年(2003年)
設立当時のウェブサイト

平成 18年(2006年)
第一回リニューアル時の
ウェブサイト



平成 24 年(2012年)
10周年を機に更に機能拡大

令和 2 年(2020年)～
ウェブを活用した会議・
講演講習会など導入



ねじ産業振興委員会

活動方針	ねじ業界の地位向上を目指す
事業内容	・大阪鋌螺卸商協同組合との連携・アンケート調査
委員長沿革	平成26年度(2014年)～ 西川倫史(日本鋌螺株式会社)

平成26年(2014年)に理事長に就任した中江良一氏が、当時的大阪鋌螺卸商協同組合(以下、大鋌協)の理事長である増谷彰彦氏とともに、商工が連携し、それぞれの組合員に対し商工の垣根を越えて交流することにより、ねじ産業界をさらに活性化する目的に設立されたのがねじ産業振興委員会である。また、関西ねじ協同組合の中においても、その時の経営課題に焦点を当てたアンケート調査などを行い、組合員企業の経営者への情報提供を行っている。

会の主な事業は大鋌協との共催によるハイキング、バーベキュー、ゴルフコンペ、料理教室や合同新春互礼会でのねじ川柳コンテストなどを実施。また、それぞれの組合で実施している講演会に相互参加できるように便宜を図った。

また、「BCP 策定」、「働き方改革」、「環境資料作成」、「新型コロナウイルス感染拡大による影響」などをテーマとしたアンケートを実施した。

その他、一般社団法人日本ねじ工業協会主催の「55周年記念フォーラム」への参加補助や、関西ねじ協同組合20周年を契機とした組合ビジョン策定作業を行っている。



平成29年(2017年)4月 合同ハイキング



平成29年(2017年)10月 ねじ川柳コンテスト



令和4年(2022年)9月 合同ゴルフコンペ



平成30年(2018年)8月 合同クッキングスクール

海外情報委員会

活動方針	海外の産業動向を研究する年一回の海外研修を行う	
事業内容	・海外視察の実施	
委員長沿革	創立～	池田裕之(池田金属株式会社)
	平成18年度(2006年)～	西 泰 宏(西精工株式会社)
	平成24年度(2012年)～	柳原考至(ロックファスナー株式会社)
	平成30年度(2018年)～	坂元正樹(サカモト工業株式会社)

海外情報委員会は年に一度 海外視察を行っている。主にねじのユーザー企業やねじの関連企業の工場を視察し各国の経済や産業事情に関する知見を深めている。また、視察に合わせて現地の文化遺産や遺跡等を訪問し、参加者同士の交流を深める機会となっている。

渡 航 先 一 覧

年度	視察先国名		詳細
平成24年度 (2012年)	タイ		サミット中国精螺株式会社 OSG タイ工場 シチズンマシナリーミヤノアジア オカモトタイ工場
平成25年度 (2013年)	インドネシア		GIIC 工業団地
	シンガポール		アイアン ワイヤ ワークス インドネシア (メタルワングループ)
平成26年度 (2014年)	台湾	高雄	チャイナスチール(中鋼公司)
		台北	ウォルシン
平成27年度 (2015年)	フィリピン		JETRO Manila サンペドロ要塞見学 サントニーニョ教会
平成28年度 (2016年)	タイ		ミヤケフォーミング タイ シンワ エコー キタヤマヒートトリートメント
平成28年度 (2016年)	ドイツ		BMW 工場見学
	スイス		バーゼルワールド(見本市)
	フランス		Arnold Umformtechnik(ねじメーカー) シュトゥットガルトファスナーショウ見学 メルセデス・ベンツ工場見学

平成29年度 (2017年)	ベトナム ホーチミン	メタレックス ベトナム見学（展示会） 市内視察 中央郵便局 戦争博物館 人民委員会統一会堂
平成30年度 (2018年)	フランス モナコ公国 イタリア	Wuseo dell' Automonile di Torino （自動車博物館） AGRATI GROUP 社（ねじメーカー） FASTENER FAIR 見学（展示会） ミラノ市内視察
令和元年度 (2019年)	ベトナム ハノイ	VIET THANG 国際発展（株）見学 JHL グループ・ホアンロン人材派遣（株）見学



平成25年(2013年)2月 タイ・シチズン



平成27年(2015年)3月 台湾・チャイナスチール



平成29年(2017年)3月 ドイツ・ファスナーショウ



平成30年(2018年)9月 イタリア・



令和元年(2019年)10月 ベトナム・ホアンロン

人材開発委員会

活動方針	現人材の高度化、新人材の採用等の課題に取り組む	
事業内容	・技能講習会 ・従業員対象の講習会や研修会 ・経営者対象の講演会 ・工場見学会	
委員長沿革	創立(平成14年・2002年)～	北井啓之(ケーエム精工株式会社)
	平成18年度(2006年)～	中江良一(紀州ファスナー工業株式会社)
	平成20年度(2008年)～	豊田裕司(株式会社巴製作所)
	平成22年度(2010年)～	由良宜彦(嘉亀鋼業株式会社)
	令和4年度(2022年)～	後藤達紀(株式会社朝日押捻子製作所)

※創立(平成14年・2002年)は経営革新委員会、平成15年度(2003年)～平成17年度(2005年)までは人材確保検討委員会

人材開発委員会の前身は設立当初の「経営革新委員会」である。その後、人材確保推進事業に取り組むため、人材確保検討委員会に改組した。3年に渡る同事業が終了した2006年に現在の人材開発委員会として活動を行なっている。同委員会での「技能検定制度」に関する取り組みが礎となり「資格制度委員会」の立ち上げにつながっている。

人材開発委員会では、人材の高度化を目的として各種の講習会・研修会・講演会・工場見学会など多彩な事業を毎年数多く積極的行なっている。



上から

平成26年(2014年)7月 「決算書の見方・考え方」講演会

平成27年(2015年)6月 「ビジネスマナー」研修会

平成27年(2015年)8月 「経営計画の作り方」講演会



左:平成28年(2016年)3月 コベルコ建機株式会社
工場見学会

下:平成28年(2016年)8月 マーケティングセミナー



上:平成29年(2017年)3月 阪村産業株式会社
工場見学会

右:平成29年(2017年)7月 「コミュニケーションマナー」
研修会

下:平成30年(2018年)8月 ダイドー株式会社
工場見学会



コロナ禍において活動はここ3年自粛してきたが、20周年を迎えるにあたって今年は積極的に活動を行っていく予定である。

福利厚生委員会

活動方針	構成会員の従業員並びに家族を対象とした福利厚生の充実を目指す	
事業内容	・親睦ボウリング大会 ・日帰りグルメツアー ・家庭常備薬、カーリース、各種保険の斡旋[平成26年度まで]	
委員長沿革	創立(平成14年・2002年)～	久保清一(金剛鋳螺株式会社)
	平成18年度(2006年)～	夏原和哉(株式会社ナツハラ)
	平成27年度(2015年)～	夏原和哉(株式会社ナツハラ)
		グループリーダー中谷成智(東和工業株式会社)
	令和2年度(2020年)～	中谷成智(東和工業株式会社)
	令和4年度(2022年)～	酒向正博(株式会社酒向製作所)

※平成27年(2015)度～令和元年(2019)年度まで[福利厚生委員会]は[交流委員会 福利厚生グループ]

福利厚生委員会は構成会員の従業員並びに家族を対象とした福利厚生の充実を目指すという活動方針に基いて親睦ボウリング大会+日帰りグルメツアーの開催という事業内容にて活動しています。

新型コロナウイルス感染症の影響から令和2年(2020年)～令和3年(2021年)は日帰りグルメツアーを中止、ボウリング大会も令和2年(2020年)は止む無く中止といたしました。ボウリング大会は令和3年(2021年)からロングラン開催として実施。日帰りグルメツアーは令和4年(2022年)11月に三重県の賢島方面にて実施いたしました。

日帰りグルメツアーは、令和元年(2019年)以前も地元近畿を中心に北陸から山陰方面等に毎年130名近い参加者の皆様にお集まり頂き、各地域の名産品を素材とする食事や温泉、ビンゴゲームやじゃんけん大会等で参加者の皆様に楽しんでいただいています。



平成29年(2017年)11月 久美浜・湯元館



令和4年(2022年)11月 賢島・宝生苑

日帰りグルメツアー 一覧

年度	行先	年度	行先
2012年	信楽松茸近江牛 魚松	2017年	久美浜かに 湯元館
2013年	若狭ふぐかに せくみ屋	2018年	長浜近江牛 ホテル&リゾート長浜
2014年	信楽松茸近江牛 魚松	2019年	鳥取かに 千年亭
2015年	福井越前がに 三国観光ホテル	2020年・2021年	コロナ禍につき中止
2016年	淡路島鯛 うめ丸	2022年	賢島伊勢海老 宝生苑

ボウリング大会は従来、一日開催を主体に桜橋ボウルで開催していましたが、桜橋ボウルの廃業に伴い令和3年(2021年)より心斎橋サンボウルに会場を変更し令和3年(2021年)～令和4年(2022年)はロングランにて開催いたしました。令和5年(2023年)以降は従来通り一日開催にて実施できるよう委員会メンバー全員で頑張っておりますので、今後とも変わらず、ご愛顧を宜しくお願い致します。



親 睦 ボウリング大会 団 体 戦 優 勝 企 業

年度	企業名	年度	企業名
2012年	ケーエム精工株式会社	2017年	ケーエム精工株式会社
2013年	ケーエム精工株式会社	2018年	ケーエム精工株式会社
2014年	株式会社松平精工	2019年	株式会社松平精工
2015年	株式会社エコー	2020年	コロナ禍につき中止
2016年	ケーエム精工株式会社	2021年	紀州ファスナー工業株式会社

会員交流委員会

活動方針	ゴルフコンペを開催し、構成会員相互の親睦交流を深めることを目指す	
事業内容	・親睦ゴルフコンペの開催 ・囲碁倶楽部の開催	
委員長沿革	創立(平成14年・2004年)～	木本寿夫(株式会社白天製作所)
	平成18年度(2006年)～	木村繁雄(株式会社富士製作所)
	平成23年度(2011年)～	今井敏雄(株式会社丸菱ナット製作所)
	平成30年度(2018年)～	辻本康則(金剛鉚螺株式会社)

会員交流委員会は春・秋に行う年2回の親睦ゴルフコンペを主な委員会活動としている。これまでに通算39回を開催し、企業役員層を中心に企業間の交流に貢献してきた。また、平成19年(2007年)からは囲碁クラブが委員会内に新設され新たな交流の輪を広げる場となっている。

ゴルフコンペ優勝者

回	優勝者	開催地	回	優勝者	開催地
19	山川佳秀	関西 GC	29	今井裕人	秋津原 GC
20	樫本隆之	GC 四條畷	30	上 田 健	飛鳥 CC
21	西 居 厚	枚方 CC	31	六車拓哉	枚方 CC
22	江浦善照	GC 四條畷	32	北角尚弘	飛鳥 CC
23	木村文雄	春日台 CC	33	辻 田 稔	関西 GC
24	北角尚弘	GC 四條畷	34	西 居 厚	飛鳥 CC
25	安藤秀人	聖丘 CC	35	池田栄治	関西 GC
26	樫本宏志	泉南 CC	36	石田佳史	飛鳥 CC
27	谷垣敏彦	秋津原 GC	37	北角尚弘	関西 GC
28	辻本康則	飛鳥 CC	38	今井裕人	飛鳥 CC
			39	板谷直樹	太平洋 C 六甲



囲碁クラブ：囲碁を楽しんでもらうには参加する事です。全員の日程調整をおこない、無理な時は2回の開催をおこなっています。囲碁の後は参加者全員での懇親会があり、より楽しい会になっています。 囲碁クラブ会長：創立平成18年(2006年)～ 中谷格(東和工業株式会社)、令和2年(2020年)～ 樫本宏志(株式会社三和鉚螺製作所)

総務委員会

活動方針	総会、新年会、理事会等の会合を統括し、組合運営の円滑な推進に貢献する
事業内容	・ 総会の開催 ・ 定期的な理事会の開催 ・ 新春互礼会の開催
委員長沿革	創立(平成14年・2002年)～ 勝亦良彰(三喜鋳螺株式会社) 平成18年度(2006年)～ 箕 村 理(株式会社ダイロック) 平成20年度(2008年)～ 池田裕之(池田金属株式会社) 平成27年度(2015年)～ 松田洋明(株式会社ヨット印・ダイワ)

総務委員会は総会・理事会・新春互礼会・の運営や設営が主な事業である。年に7回ほど行われる理事会では各委員会の予算や事業の進捗状況が報告され円滑な組合運営を支えている。また、時に応じた業界全体の懸案事項も理事会で審議し業界の発展・活性化へ貢献している。総会では総会議事だけでなく講演会や組合事業報告会、懇親会を兼ねた有意義な内容のもとに運営を図り、多くの構成企業が出席している。また、新春互礼会は在阪ねじ商社団体の大阪鋳螺卸商協同組合と合同開催を平成15年(2003年)より隔年で行なっており、メーカー・商社の役員・従業員200名近くが一堂に会する貴重な情報交換・親睦交流の機会となっている。

近年では新型コロナウイルスの影響により、新春互礼会が中止となっており創立20周年記念祝賀会を兼ねた令和5年(2023年)の開催が期待されている。



K-2(関西ねじ協同組合2世会)

活動方針	2世経営者に必要な資質・知識を養成・修得することを目指す	
事業内容	・総会、勉強会、二会合同研修会、忘年会、旅行会の開催	
代表幹事沿革	平成24年度(2012年) 第09期	佐伯 祐二(ハイテン工業株式会社)
	平成25年度(2013年) 第10期	伊藤 竜介(株式会社伊藤戸車製作所)
	平成26年度(2014年) 第11期	池田 夏来(大洋ナット工業株式会社)
	平成27年度(2015年) 第12期	川端 康弘(株式会社オー・ピー・ジ)
	平成28年度(2016年) 第13期	由良 宜彦(嘉亀鋼業株式会社)
	平成29年度(2017年) 第14期	橋本 浩(有限会社サカエ製鉄所)
	平成30年度(2018年) 第15期	谷口 佳史(中海鋼業株式会社)
	平成31年度(2019年) 第16期	椎山 和文(ハニエィファスナー株式会社)
	令和02年度(2020年) 第17期	森 雄一(森鋼材株式会社)
	令和03年度(2021年) 第18期	神山 貴至(株式会社神山鉄工所)
	令和04年度(2022年) 第19期	後藤 達紀(株式会社朝日押捻子製作所)

「K-2」は、関西ねじ協同組合設立後に在阪ねじ団体の青年部である西部製線鉄螺工業協同組合「水扇会」、大阪鉄螺工業協同組合「OJC会」が統合するとともに、ねじ商社の若手組織「OS会」の一部メンバーが参加して設立された。会の趣旨に沿い45歳を迎えると卒業となるのが特徴となっている。

48名でスタートし、現在(令和4年11月)は46名と団塊の世代が卒会されながらもその数はほとんど変わらない。勉強会や忘年会などを通して会員相互の交流を深めるとともにOS会と合同の研修会も毎年行われ、2世経営者が自己研鑽と人脈を広げる会として大きな貢献を果たしている。



ねじづくりサポート会

活動方針	組合員企業と賛助会員企業との交流により相互の発展・進化を目指す	
事業内容	・組合員と賛助会員企業との情報交換&親睦パーティ ・勉強会「ねじができるまで」	
会長沿革	平成15年度(2003年)～	澤 田 斉(大阪精工株式会社)
	平成18年度(2006年)～	田中良典(田中熱工株式会社)
	平成22年度(2010年)～	坂元正樹(サカモト工業株式会社)
	平成26年度(2014年)～	森 嶋 勲(理化工業株式会社)
	平成30年度(2018年)～	小島一毅(株式会社小島鉄工所)

関西ねじ協同組合設立後まもなく、当時の理事長田島祥一氏を中心とした理事会から「ねじ等の製造を行う組合員の両輪として位置付け、技術・製造等の領域から組合員への支援および情報PRを行うべき存在」として分科会の設立が呼びかけられた。それを受け、当時の賛助会員有志企業により「賛助会員分科会」が発足された。平成24年(2012年)5月には会の趣旨を一層明確に反映させるため「ねじづくりサポート会」へ名称変更を行った。現在29社で構成されている。

会の主な事業は毎年12月に行う情報交換&親睦パーティと新入社員向け勉強会「ねじができるまで」の開催。

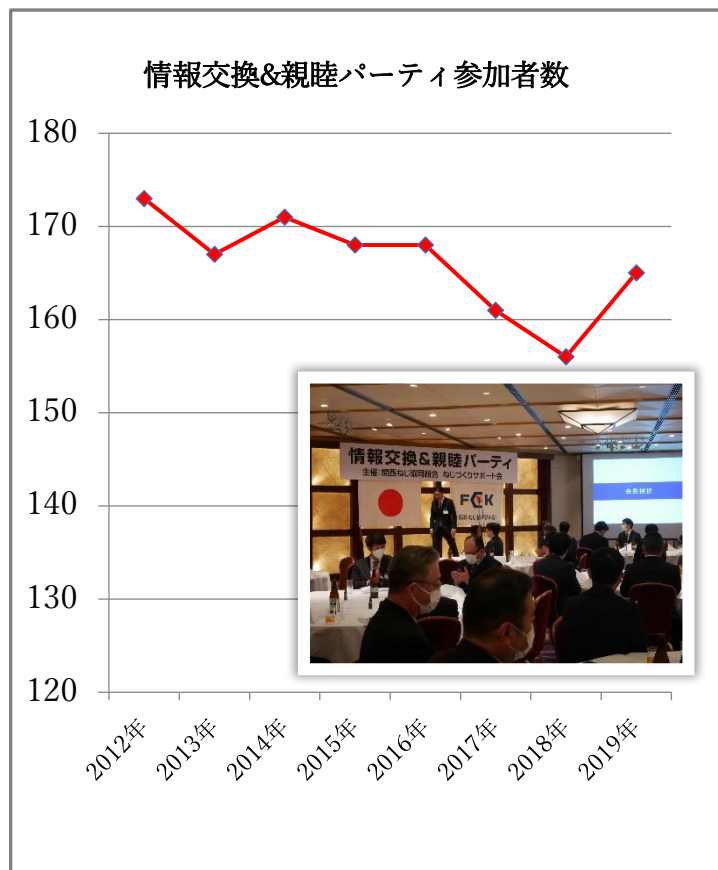
組合員の皆様そして、ねじづくりサポート会員の皆様を対象とした行事を実施し組合活動に貢献している。



平成28年(2016年)3月 技術展示会



令和元年(2019年)9月 ねじができるまで



ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会)

活動方針	会員企業の健全な発展と、ドリルねじ市場の健全な育成、並びに情報交換と会員相互の親睦調和を図る
事業内容	・ 定例総会 ・ 定例会 ・ 技術委員会 ・ ゴルフ懇親会 ・ 工場見学 ・ 勉強会
会長沿革	平成24年度(2012年)～ 藤原廣二(フジテック株式会社) 平成26年度(2014年)～ 大場康弘(株式会社コクブ) 平成30年度(2018年)～ 新城公生(株式会社九飛勢螺) 令和2年度(2020年)～ 北村幸信(北村精工株式会社)

「日本ドリルねじ協議会」は平成5年(1993年)にドリルねじメーカー13社で発足した。年一回の総会及び新年会、隔月の定例会とほどなく開設された技術委員会を主体に活動方針に沿った活動を行っている。平成13年(2001年)にはマーケット委員会が必要減を見据えて開設され一層の情報共有が図られたが平成23年(2011年)に定例会に統合された。平成14年(2002年)には、関西ねじ協同組合の分科会として参入し、同年ご指導ご協力を頂いている関係協力会社に呼びかけを行い、より一層の指導・協力と同時に会の発展を目指し賛助会員制を発足させた。

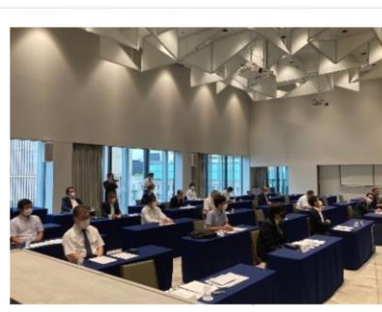
現在は、正会員12社、賛助会員12社で構成されている。

主要な活動実績は、ドリルねじに関する呼称の統一、JIS規格の作成・改訂への参画、構造用ドリルねじの規格原案作りへの参画、構造用ドリルねじの大臣認定取得に向けた活動、各種工場見学による会員の見聞拡大、勉強会実施による会員の専門知識の習得、ゴルフ懇親会開催による会員相互の親睦などを行っている。

特に各種規格書策定時点での参画は、ドリルねじを生産している各企業の意見を取りまとめて提示するなど重要な窓口としての位置づけとなっている。ここ3年近くはコロナの感染拡大で対面式の会合は開催できにくい状況が続いているが様々な状況を踏まえてWebなどを活用し情報交換を行い各社の情報を共有するとともに各社の運営に役立てている。



ゴルフ懇親会(令和4年(2022年)4月19日)



定例総会(令和4年(2022年)7月21日)

ナ ッ ト 分 科 会

活動方針	同業種の企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る	
事業内容	・ 組合員との情報交換会	
会長沿革	平成17年度(2005年)～	池田栄治(大洋ナット工業株式会社)
	平成26年度(2014年)～	松本典丈(松本ナット工業株式会社)

ナット分科会では発足当初の「ナット」を製品としている組合員様を対象に、ナット業界の諸問題に対処すべく議論、意見交換を行う場としての「分科会」という趣旨を継承し様々な活動を行ってまいりました。

一つには、近年における大きな問題である「仕入れ価格の上昇」であります。原材料だけでなくあらゆる資材、エネルギー価格が上昇する状況で、商権を守りつついかに自社製品への価格転嫁を行うかということが課題であります。会員の皆様にはナット分科会の情報交換会に参加していただき、様々な角度から議論、意見交換をしていただくことで意思決定、経営判断につながる情報を得ていただいていると思います。これからも会員の皆様に有益な機会としての情報交換の場を提供してまいります。

また、ナット業界を取り巻く環境が年々変化していくなか、識者の方々をナット分科会にお招きし海外の市場や鉄鋼業界の動向について講演していただきました。マスメディアには流れないような知見に富んだ様々なお話をきけて大変貴重な機会となりました。

関西ねじ協同組合発足 20 周年ということで、ナット分科会の会員様にも世代交代が進んでいます。そんな中で新しい世代の方々がナット分科会に参加されたことがきっかけで「同業他社との交流が深まり仕事のうえでも役立っています。」というお声をいただくこともあり私自身も喜びを感じるとともに、礎を築いてこられた先輩方に感謝申し上げます。

これからもナット分科会の運営に、皆様のご理解とご協力を引き続きいただけますよう宜しくお願い致します。



平成29年(2017年)3月 情報交換会



平成30年(2018年)4月 講演会

ボルト分科会

活動方針	ボルト製造企業の組合員企業との交流により相互理解を目指す	
事業内容	・組合員との情報交換会	
会長沿革	平成26年度(2014年)～	西川倫史(日本鋁螺株式会社)

平成26年(2014年)に理事長に就任した中江良一氏が日本ねじ工業協会50周年記念で実施されたワークショップによる討論会にヒントを得て、従来の委員会活動とは別に、新たに組合員企業の製品別に交流活動を行うことを目的に設立されたのが分科会活動である。ボルト分科会のメンバーは「ボルト」という共通点はあるものの、製造方法(冷間、熱間、切削)、サイズ、強度区分、材料など多種多様な企業が集まっており、現在13社で構成されている。

会の主な事業は毎年3月に行う情報交換会である。特に平成26年(2014年)の JIS の改訂により JIS B 1180 附属書の廃止が明記されなかったものの、本体規格品への移行を求められたことについて、分科会において一般社団法人日本ねじ工業協会および一般社団法人日本ねじ研究協会で議論されている内容を分科会メンバーと共有することが重要な活動となった。しかし新型コロナウイルス感染拡大により、令和2年(2020年)以降、情報交換会は開催できていない。

ボルト分科会 会員企業	
株式会社朝日押捻子製作所	株式会社竹中製作所
株式会社江浦製作所	日産ネジ株式会社
金剛鋁螺株式会社	日本鋁螺株式会社
株式会社協栄製作所	株式会社ヒラノファステック
有限会社三協鐵工所	松金工業株式会社
大東金属株式会社	嘉亀鋼業株式会社
	株式会社ヨット印・ダイワ



平成27年(2015年)8月 情報交換会



平成27年(2015年)12月 情報交換会

自動車部品分科会

活動方針	自動車産業に関する見識の向上と情報交換を実施することで、企業間の経営・業界課題について検討し、相互の成長を図る。		
事業内容	・情報交換会、工場見学会、講演会、講習会、課題検討会等・・・2回/年 開催		
会長沿革	平成24年度(2012年)～	中江良一(紀州ファスナー工業株式会社)	
	平成27年度(2015年)～	橋本佳隆(株式会社ニチワ)	

自動車部品分科会は、理事会では議論ができない自動車分野に限定した細かな議論が出来る会として、平成24年(2012年)に中江良一元理事長の提案から作られた5分科会の1つです。

スタート当初は情報交換懇親の場として開催し、参加企業との活動を開始しました。自動車業界の情報、材料値上げによる各社の対応状況、1つの不良も許されない「ねじ及び部品」の品質管理に関する各社の対応などの悩みを聞かせてもらう事で、自社の新たな対応策のキッカケとなることを願いながら開催しております。

引き続き自動車分科会では、数多くの企業の方々が興味をもって集まってくれるような会にする事が第一の願いです。懇親の機会を増やし、お互いに協力しあえるような関係を作りあげ、関西ねじ協同組合の会員企業の発展のお役に立てればと考えております。参加登録されていない企業様、まずは参加する事から始まりますので是非ともご参加ください。

和暦	活動日	参加者	参加企業	備考
平成24年度	平成25年3月13日	14名	13社	
平成26年度	平成27年2月27日	19名	19社	ナット分科会合同
平成27年度	平成27年10月6日	19名	19社	
平成28年度	平成29年3月3日	20名	19社	
平成29年度	平成29年10月4日	15名	15社	
	平成30年2月28日	13名	13社	
平成30年度	平成30年11月13日	40名	30社	
	平成31年3月28日	30名	24社	
令和元年度	令和元年10月9日	22名	20社	
令和4年度	令和4年9月7日	20名	20社	



平成27年(2015年)10月 講演会



平成30年(2018年)11月 情報交換会

特殊ファスナー分科会

活動方針	特殊ファスナー製造企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る
事業内容	・組合員間の情報交換会
会長沿革	平成24年度(2012年)～ 豊田裕司(株式会社巴製作所)

特殊ファスナー分科会の紹介をさせていただきます。

当分科会はネジ部材を加工する会社9社で集まっており、どなたでも加入しやすい分科会です。20年前の関西ねじ協同組合発足当時にはなかったのですが、どの分科会にも属されていない企業から「情報交換の場を多く持ちたい」との声上がり、協同組合発足10年後の平成24年に立ち上がりました。

会員企業は自動車以外の分野の顧客を持つ企業が多いことが特色となっておりますが、掛け持ちでももちろん OK です。

年に2回程度、懇親会にて近況報告を行って互いの親睦を図っております。

特殊ファスナー分科会 会員企業	
オーアイテック株式会社	株式会社巴製作所
株式会社酒向製作所	株式会社ナツハラ
有限会社三協鐵工所	増永産業株式会社
太陽精工株式会社	松本ナット工業株式会社
株式会社ダイロック	

気さくなメンバーばかりですので、毎回楽しく交流会ができていることが存在意義でしょうか。今後も懇親会を通じて貴重な情報交換の場であり続けたいと思います。ありがとうございました。

小ねじタッピング分科会

活動方針	同業種企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る
事業内容	・組合員間の情報交換会
会長沿革	平成24年度(2012年)～ 池田裕之(池田金属株式会社)

※平成29年度(2017年)で活動停止

座 金 分 科 会

活動方針	同業種企業間で、経営・業界課題について検討し相互の成長を図る
事業内容	・組合員間の情報交換会
会長沿革	平成24年度(2012年)～ 山本修三(株式会社山上製作所)

※平成29年度(2017年)で活動停止

事務局取扱事業

- JIS ハンドブック斡旋(平成26年(2014年)まで)
- 中古車リース斡旋(平成27年(2015年)より)
- 家庭常備薬斡旋(平成27年(2015年)より)
- 各種保険団体加入斡旋
- 大阪鋌螺卸商協同組合 ねじ手帳等斡旋

第 4 章

歴代役員年表

組合員・賛助会員名簿



歴代役員

第1期 創立平成14年度(2002)～平成15年度(2003)

役職	氏名	企業名
理事長	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所
副理事長	豊 田 正 喜	株式会社巴製作所
副理事長	夏 原 四 郎	株式会社ナツハラ
副理事長	土 肥 雄 治	日本パワーファスニング
理 事	松 本 五 男	松本ナット工業株式会社
理 事	木 本 寿 夫	株式会社白天製作所
理 事	中 谷 格	東和工業株式会社
理 事	酒 向 正 和	株式会社酒向製作所
理 事	古 川 正 昭	古川製鉄株式会社
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	勝 亦 良 彰	三喜鋸螺株式会社
理 事	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	久 保 清 一	金剛鋸螺株式会社
理 事	樫 本 隆 之	株式会社三和鋸螺製作所
理 事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	藤 川 廣 美	藤川螺子工業株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
監 事	柳 原 三 郎	ロックファスナー株式会社
監 事	澤 田 齊	大阪精工株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ

第2期 平成16年度(2004)～平成17年度(2005)

役職	氏名	企業名
理事長	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所
副理事長	豊 田 正 喜	株式会社巴製作所
副理事長	夏 原 四 郎	株式会社ナツハラ
副理事長	土 肥 雄 治	日本パワーファスニング
専務理事	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
理 事	木 本 寿 夫	株式会社白天製作所
理 事	中 谷 格	東和工業株式会社
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	藤 原 廣 二	フジテック株式会社
理 事	勝 亦 良 彰	三喜鋸螺株式会社
理 事	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	久 保 清 一	金剛鋸螺株式会社
理 事	樫 本 隆 之	株式会社三和鋸螺製作所
理 事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
監 事	柳 原 三 郎	ロックファスナー株式会社
監 事	澤 田 齊	大阪精工株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ

歴代役員

第3期 平成18年度(2006)～平成19年度(2007)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所
副理事長	箕 村 理	株式会社ダイロック
副理事長	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
副理事長	池 田 裕 之	池田金属株式会社
専務理事	中 谷 格	東和工業株式会社
理 事	豊 田 正 喜	株式会社巴製作所
理 事	木 村 繁 雄	株式会社富士製作所
理 事	北 尾 ハ 三 一	日産ネジ株式会社
理 事	藤 原 廣 二	フジテック株式会社
理 事	勝 亦 良 彰	三喜鋳螺株式会社
理 事	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	久 保 清 一	金剛鋳螺株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	樫 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	西 泰 宏	西精工株式会社
理 事	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
監 事	柳 原 三 郎	ロックファスナー株式会社
監 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ

第4期 平成20年度(2008)～平成21年度(2009)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	箕 村 理	株式会社ダイロック
副理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 泰 宏	西精工株式会社
副理事長	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	中 谷 格	東和工業株式会社
理 事	木 村 繁 雄	株式会社富士製作所
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	北 尾 ハ 三 一	日産ネジ株式会社
理 事	藤 原 廣 二	フジテック株式会社
理 事	勝 亦 良 彰	三喜鋳螺株式会社
理 事	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	久 保 清 一	金剛鋳螺株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	樫 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
理 事	柳 原 考 至	ロックファスナー株式会社
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	川 端 康 弘	株式会社オー・ビー・ジ
監 事	大 場 康 弘	株式会社コクブ
監 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
相談役理事	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ

歴代役員

第5期 平成22年度(2010)～平成23年度(2011)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	箕 村 理	株式会社ダイロック
副理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 泰 宏	西精工株式会社
副理事長	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	中 谷 格	東和工業株式会社
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	北 尾 八 三 一	日産ネジ株式会社
理 事	藤 原 廣 二	フジテック株式会社
理 事	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	久 保 清 一	金剛鉦螺株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	慁 本 宏 志	株式会社三和鉦螺製作所
理 事	大 場 康 弘	株式会社コクブ
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
理 事	柳 原 考 至	ロックファスナー株式会社
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	川 端 康 弘	株式会社オー・ピー・ジ
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
監 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
監 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

第6期 平成24年度(2012)～平成25年度(2013)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	箕 村 理	株式会社ダイロック
副理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 泰 宏	西精工株式会社
副理事長	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	北 尾 八 三 一	日産ネジ株式会社
理 事	藤 原 廣 二	フジテック株式会社
理 事	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	久 保 清 一	金剛鉦螺株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	慁 本 宏 志	株式会社三和鉦螺製作所
理 事	大 場 康 弘	株式会社コクブ
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
理 事	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
理 事	柳 原 考 至	ロックファスナー株式会社
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	川 端 康 弘	株式会社オー・ピー・ジ
理 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
監 事	西 川 倫 史	日本鉦螺株式会社
監 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

歴代役員

第7期 平成26年度(2014)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
副理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 泰 宏	西 精工株式会社
副理事長	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
理 事	久 保 清 一	金剛鋳螺株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	樫 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	柳 原 考 至	ロックファスナー株式会社
理 事	川 端 康 弘	株式会社オー・ピー・ジ
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
理 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
理 事	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
理 事	西 川 倫 史	日本鋳螺株式会社
理 事	田 中 栄 史	フジテック株式会社
理 事	中 谷 成 智	東和工業株式会社
監 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
監 事	坂 元 正 樹	サカモト工業株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

第7期 平成27年度(2015)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
副理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 泰 宏	西精工株式会社
副理事長	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
理 事	久 保 清 一	金剛鋳螺株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	樫 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	柳 原 考 至	ロックファスナー株式会社
理 事	川 端 康 弘	株式会社 オー・ピー・ジ
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
理 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
理 事	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
理 事	西 川 倫 史	日本鋳螺株式会社
理 事	田 中 栄 史	有限会社三協鉄工所
理 事	中 谷 成 智	東和工業株式会社
監 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
監 事	坂 元 正 樹	サカモト工業株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

歴代役員

第8期 平成28年度(2016)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
副理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 泰 宏	西精工株式会社
副理事長	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
理 事	久 保 清 一	金剛鋳螺株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	樫 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	柳 原 考 至	ロックファスナー株式会社
理 事	川 端 康 弘	株式会社 オー・ビー・ジ
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
理 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
理 事	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
理 事	西 川 倫 史	日本鋳螺株式会社
理 事	田 中 栄 史	有限会社三協鉄工所
理 事	中 谷 成 智	東和工業株式会社
理 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
理 事	山 下 貴 嗣	太陽精工株式会社
理 事	松 田 英 男	マツダ株式会社
監 事	坂 元 正 樹	サカモト工業株式会社
監 事	平 田 政 弘	平田ネジ株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

※久保清一理事は平成28年11月にご退任

第8期 平成29年度(2017)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
副理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 泰 宏	西精工株式会社
副理事長	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	樫 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	柳 原 考 至	ロックファスナー株式会社
理 事	川 端 康 弘	株式会社 オー・ビー・ジ
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
理 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
理 事	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
理 事	西 川 倫 史	日本鋳螺株式会社
理 事	田 中 栄 史	有限会社三協鉄工所
理 事	中 谷 成 智	東和工業株式会社
理 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
理 事	山 下 貴 嗣	太陽精工株式会社
理 事	松 田 英 男	マツダ株式会社
監 事	辻 本 康 則	金剛鋳螺株式会社
監 事	坂 元 正 樹	サカモト工業株式会社
監 事	平 田 政 弘	平田ネジ株式会社
相談役	北 井 正 次	ケーエム精工株式会社
相談役	嶋 田 亘	株式会社フセラシ
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

歴代役員

第9期 平成30年度(2018)～平成31・令和元年度(2019)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 川 倫 史	日本鋳螺株式会社
副理事長	平 田 政 弘	平田ネジ株式会社
副理事長	川 端 康 弘	株式会社 オー・ピー・ジ
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	檜 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	田 中 栄 史	有限会社三協鉄工所
理 事	田 中 良 典	田中熱工株式会社
理 事	辻 本 康 則	金剛鋳螺株式会社
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
理 事	中 谷 成 智	東和工業株式会社
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	西 泰 宏	西精工株式会社
理 事	松 田 英 男	マツダ株式会社
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
理 事	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
理 事	柳 原 考 至	ロックファスナー株式会社
理 事	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
理 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
監 事	坂 元 正 樹	サカモト工業株式会社
監 事	山 下 貴 嗣	太陽精工株式会社
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

第10期 令和2年度(2020)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 川 倫 史	日本鋳螺株式会社
副理事長	平 田 政 弘	平田ネジ株式会社
副理事長	川 端 康 弘	株式会社オー・ピー・ジ
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	檜 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	後 藤 達 紀	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	酒 向 正 博	株式会社酒向製作所
理 事	田 中 栄 史	有限会社三協鉄工所
理 事	田 中 良 典	株式会社エマナック
理 事	辻 本 康 則	金剛鋳螺株式会社
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
理 事	中 谷 成 智	東和工業株式会社
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	西 泰 宏	西精工株式会社
理 事	松 田 英 男	マツダ株式会社
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
理 事	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
理 事	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
理 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
監 事	紀 村 隆	株式会社大和螺子製作所
監 事	坂 元 正 樹	サカモト工業株式会社
監 事	山 下 貴 嗣	太陽精工株式会社
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

歴代役員

第10期 令和3年度(2021)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社
副理事長	西 川 倫 史	日本鋳螺株式会社
副理事長	平 田 政 弘	平田ネジ株式会社
副理事長	川 端 康 弘	株式会社オー・ピー・ジ
会計理事	田 中 良 典	株式会社エマナック
専務理事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	檜 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	後 藤 達 紀	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	酒 向 正 博	株式会社酒向製作所
理 事	田 中 栄 史	有限会社三協鉄工所
理 事	辻 本 康 則	金剛鋳螺株式会社
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
理 事	中 谷 成 智	東和工業株式会社
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	西 泰 宏	西精工株式会社
理 事	松 田 英 男	マツダ株式会社
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
理 事	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
理 事	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
理 事	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
監 事	紀 村 隆	株式会社大和螺子製作所
監 事	坂 元 正 樹	サカモト工業株式会社
監 事	山 下 貴 嗣	太陽精工株式会社
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所

第11期 令和4年度(2022)

役職	氏 名	企 業 名
理事長	西 川 倫 史	日本鋳螺株式会社
副理事長	由 良 宜 彦	嘉亀鋼業株式会社
副理事長	中 谷 成 智	東和工業株式会社
副理事長	行 俊 明 紀	株式会社竹中製作所
会計理事	坂 元 正 樹	サカモト工業株式会社
専務理事	川 端 康 弘	株式会社オー・ピー・ジ
理 事	池 田 裕 之	池田金属株式会社
理 事	池 田 栄 治	大洋ナット工業株式会社
理 事	今 井 敏 雄	株式会社丸菱ナット製作所
理 事	檜 本 宏 志	株式会社三和鋳螺製作所
理 事	後 藤 達 紀	株式会社朝日押捻子製作所
理 事	酒 向 正 博	株式会社酒向製作所
理 事	田 中 栄 史	有限会社三協鉄工所
理 事	辻 本 康 則	金剛鋳螺株式会社
理 事	豊 田 裕 司	株式会社巴製作所
理 事	中 江 良 一	紀州ファスナー工業株式会社
理 事	夏 原 和 哉	株式会社ナツハラ
理 事	西 泰 宏	西精工株式会社
理 事	平 田 政 弘	平田ネジ株式会社
理 事	松 田 英 男	マツダ株式会社
理 事	松 田 洋 明	株式会社ヨット印・ダイワ
理 事	松 本 典 丈	松本ナット工業株式会社
理 事	箕 村 理	株式会社ダイロック
理 事	山 下 貴 嗣	太陽精工株式会社
監 事	神 山 貴 至	株式会社神山鉄工所
監 事	紀 村 隆	株式会社大和螺子製作所
監 事	小 林 永 典	サカイ工機株式会社
相談役	田 島 祥 一	株式会社丸エム製作所
相談役	北 井 啓 之	ケーエム精工株式会社

関西ねじ協同組合

組合員・賛助会員名簿

令和5年(2023年)1月付



組合員名簿

会 社 名	代 表 者 名	住 所	TEL 番号 FAX 番号
アイエスケー株式会社	関 本 正 秀	〒 550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-11	06-6449-0852 06-6449-0850
株式会社朝日押捻子製作所	後 藤 晴 雄	〒 577-0047 大阪府東大阪市西堤楠町2-2-38	06-6782-1381 06-6788-0951
株式会社朝日螺子製作所	松 宮 靖 子	〒 581-0039 大阪府八尾市太田新町3-104	072-949-0158 072-949-5264
株式会社アルテス	増 田 哲 哉	〒 553-0006 大阪市福島区吉野1-20-30	06-6441-6201 06-6441-2883
池田金属株式会社	池 田 裕 之	〒 577-0807 大阪府東大阪市菱屋西6-9-18	06-6781-2766 06-6787-3592
株式会社伊藤戸車製作所	伊 藤 竜 介	〒 535-0004 大阪市旭区生江1-9-6	06-6921-0297 06-6928-7237
茨木ナミテイ株式会社	村 尾 智 昭	〒 567-0831 大阪府茨木市鮎川5-2-29	072-632-6711 072-632-6719
株式会社ウマノ	中 川 一 正	〒 578-0921 大阪府東大阪市水走5-5-47	072-964-1329 072-964-8475
株式会社江浦製作所	江 浦 善 照	〒 577-0805 大阪府東大阪市宝持4-13-17	06-6724-4741 06-6724-4744
オーアイテック株式会社	岡 井 康 治	〒 649-6402 和歌山県紀の川市北勢田726-15	0736-67-8686 0736-67-8685
大阪フォーミング株式会社	奥 野 芳 昭	〒 596-0113 大阪府岸和田市河合町894-2	072-446-3034 072-446-3040
株式会社大阪磨ナット製作所	延 安 一 平	〒 557-0063 大阪市西成区南津守6-7-34	06-6659-1345 06-6658-2153
株式会社大阪螺子製作所	西 田 英 夫	〒 573-1132 大阪府枚方市招提田近1-8-3	072-868-1331 072-856-1871
株式会社大西精工	大 西 芳 幸	〒 577-0006 大阪府東大阪市楠根1-6-36	06-6744-3639 06-6745-6548
株式会社オー・ピー・ジ	川 端 康 弘	〒 559-0031 大阪市住之江区南港東3-2-86	06-6612-2203 06-6613-1325
株式会社岡井鉄工所	岡 井 謙 一	〒 598-0071 大阪府泉佐野市鶴原3-2-41	072-463-6101 072-463-6228
株式会社小野製作所	小 野 達 也	〒 701-0221 岡山市藤田602	086-296-2236 086-296-5931
株式会社織田螺旋製作所	織 田 隆 弘	〒 537-0001 大阪市東成区深江北3-5-2	06-6971-1778 06-6976-3844
株式会社角谷製鋏工作所	角 谷 育 男	〒 577-0061 大阪府東大阪市森河内西1-1-8	06-6781-5950 06-6781-5985
鹿児島金属株式会社	倉 津 孝 夫	〒 583-0841 大阪府羽曳野市駒ヶ谷2-197	072-957-5544 072-957-5540
株式会社春日鋏螺製作所	田 中 秀 和	〒 581-0092 大阪府八尾市老原9-130	072-970-5205 072-970-5208
角谷金属株式会社	角 谷 宗 重	〒 632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町454	0743-64-0687 0743-64-2390
株式会社神山鉄工所	神 山 貴 至	〒 577-0067 大阪府東大阪市高井田西5-4-8	06-6782-2255 06-6782-3257
佳洋金属株式会社	岩 崎 隆 博	〒 558-0041 大阪市住吉区南住吉1-20-10	06-6693-6588 06-6695-5168
紀州ファスナー工業株式会社	中 江 良 一	〒 644-0025 和歌山県御坊市塩屋町北塩屋521-1	0738-22-3005 0738-22-3008

組合員名簿

会 社 名	代 表 者 名	住 所	TEL 番号 FAX 番号
北村精工株式会社	北 村 幸 信	〒 582-0027 大阪府柏原市円明町1000-11	072-977-7306 072-977-8667
株式会社北螺子製作所	北 喜 次	〒 578-0903 大阪府東大阪市今米2-5-24	072-961-8146 072-966-4740
株式会社協栄製作所	温 井 直 美	〒 637-0014 奈良県五條市住川町1387	0747-26-3570 0747-26-3576
協和螺旋鋼業株式会社	梅 林 豪	〒 577-0827 大阪府東大阪市衣摺6-10-31	06-6721-1413 06-6736-2519
近畿丸製ナット株式会社	濱 中 健 太 郎	〒 672-8035 兵庫県姫路市飾磨区中島相生梅2174	079-234-3311 079-234-3314
近畿螺旋工業株式会社	小 島 聡	〒 559-0011 大阪市住之江区北加賀屋4-7-24	06-6685-4881 06-6685-5159
ケーエム精工株式会社	北 井 啓 之	〒 578-0982 大阪府東大阪市吉田本町1-10-16	072-966-4466 072-966-6677
株式会社ケイモト製作所	慶 元 勝	〒 581-0039 大阪府八尾市太田新町6-40	072-949-1077 072-948-3794
光洋製鋁株式会社	岡 本 光 弘	〒 577-0067 大阪府東大阪市高井田西5-1-44	06-6781-3155 06-6781-3157
光洋テック株式会社	本 小 龍 次	〒 577-0037 大阪府東大阪市御厨西ノ町1-4-12	06-6788-6456 06-6788-6538
株式会社五枝精工	五 枝 繁 樹	〒 581-0852 大阪府八尾市西高安町1-11-1	072-924-7282 072-924-9043
高越鋼業株式会社	吉 田 ハ ル エ	〒 779-3633 徳島県美馬市脇町井口	0883-52-0177 0883-52-0173
株式会社コクブ	大 場 康 弘	〒 634-0836 奈良県橿原市新堂町222-1	0744-25-7878 0744-25-4848
株式会社粉室製作所	粉 室 各 伸	〒 583-0841 大阪府羽曳野市駒ヶ谷5-30	072-959-3300 072-959-3301
金剛鋁螺株式会社	辻 本 康 則	〒 577-0016 大阪府東大阪市長田西3-5-1	06-6744-3255 06-6744-2188
株式会社酒井製鋁所	酒 井 三 男	〒 582-0009 大阪府柏原市大正3-4-20	072-972-0696 072-971-5488
有限会社サカエ製鋁所	橋 本 栄 吉	〒 577-0835 大阪府東大阪市柏田西2-2-10	06-6727-1643 06-6728-6436
阪村産業株式会社	中 村 行 伸	〒 610-0231 京都府綴喜郡宇治田原町 大字立川小字塩ヶ谷14-1	0774-88-5252 0774-88-5411
株式会社酒向製作所	酒 向 正 博	〒 550-0025 大阪市西区九条南3-14-8	06-6583-3500 06-6583-4680
有限会社三協鐵工所	田 中 栄 史	〒 550-0025 大阪市西区九条南3-21-11	06-6581-3536 06-6581-3538
株式会社三和鋁螺製作所	樫 本 宏 志	〒 578-0982 大阪府東大阪市吉田本町2-7-9	072-963-0381 072-964-5502
七宝産業株式会社	小 西 健 治	〒 544-0004 大阪市生野区巽北1-13-19	06-6753-0561 06-6753-1778
株式会社島村鉄工所	島 村 和 用	〒 551-0031 大阪市大正区泉尾7-1-33	06-6554-4123 06-6554-4412
株式会社新興螺子	鷺 森 満	〒 579-8003 大阪府東大阪市日下町3-7-18	072-988-3135 072-988-1768
株式会社新城製作所	新 城 功	〒 596-0011 大阪府岸和田市木材町17-6	072-438-8848 072-438-8894

組合員名簿

会 社 名	代 表 者 名	住 所	TEL 番号 FAX 番号
末廣精工株式会社	西 村 敏 之	〒 587-0042 堺市美原区木材通4-14-14	072-361-3601 072-362-5204
株式会社スザキ	須 崎 敏 充	〒 581-0814 大阪府八尾市楠根町4-20-1	072-996-6075 072-996-7581
相互ネジ株式会社	杉 田 淳	〒 578-0921 大阪府東大阪市水走3-3-28	072-966-6116 072-966-6607
大東金属株式会社	井 上 一 郎	〒 557-0055 大阪市西成区千本南2-16-43	06-6658-3410 06-6657-0823
大東鋼業株式会社	浅 田 泰 男	〒 578-0973 大阪府東大阪市東鴻池町2-2-62	072-961-6281 072-961-6285
大平鋳螺株式会社	平 石 正 一 郎	〒 581-0066 大阪府八尾市北亀井町2-2-3	072-993-1261 072-991-5600
太陽精工株式会社	山 下 貴 嗣	〒 601-8344 京都市南区吉祥院蒔絵町21	075-681-1416 075-681-8508
大洋ナット工業株式会社	池 田 夏 来	〒 639-1042 奈良県大和郡山市小泉町2515-1	0743-58-6066 0745-74-4745
株式会社ダイロック	箕 村 理	〒 550-0025 大阪市西区九条南2-5-24	06-6582-1524 06-6582-3078
大和興発株式会社	小 瀬 裕 成	〒 661-0965 兵庫県尼崎市次屋3-3-3	06-6499-3797 06-6499-4875
株式会社高野製作所	高 野 継 雄	〒 550-0024 大阪市西区境川2-2-44	06-6583-0504 06-6583-1886
株式会社竹中製作所	竹 中 佐 江 子	〒 578-0984 大阪府東大阪市菱江6-4-35	06-6789-1555 06-6782-2053
株式会社棚原ネジ製作所	棚 原 憲 男	〒 564-0035 大阪府吹田市中の島町1-19	06-6382-1661 06-6381-5610
月盛スクリュー株式会社	山 本 昌 佑	〒 578-0932 大阪府東大阪市玉串町東3-5-37	072-962-1915 072-962-7353
帝国製鋳株式会社	鈴 木 典 和	〒 552-0022 大阪市港区海岸通3-2-21	06-6572-2951 06-6575-0769
株式会社テクニス	西 田 和 子	〒 573-1132 大阪府枚方市招堤田近1-10	072-857-3811 072-857-3031
株式会社東工舎金属製作所	東 瀬 い く	〒 544-0032 大阪市生野区中川西3-7-22	06-6741-6125 06-6741-6129
東洋ナット株式会社	江 本 将 三	〒 581-0035 大阪府八尾市西弓削2-217	072-948-2376 072-948-1743
東和工業株式会社	中 谷 成 智	〒 592-8352 堺市西区築港浜寺西町7-20	072-268-0236 072-268-0240
株式会社トコロ製作所	所 宏 光	〒 522-0211 滋賀県彦根市法土町76	0749-22-7737 0749-24-5263
トモエ・エンジニアリング株式会社	豊 田 裕 司	〒 552-0001 大阪市港区波除6-3-1	06-6581-7855 06-6581-7856
株式会社巴製作所	豊 田 裕 司	〒 660-0806 兵庫県尼崎市金楽寺町2-4-24	06-6401-1530 06-6401-1531
有限会社永井製作所	岩 田 千 春	〒 577-0066 大阪府東大阪市高井田本通2-4-21	06-6787-8721 06-6787-8722
中海鋼業株式会社	谷 口 佳 史	〒 550-0024 大阪市西区境川1-5-49	06-6581-3214 06-6581-3173
中村螺子株式会社	中 村 修 平	〒 578-0984 大阪府東大阪市菱江4-6-54	072-961-2748 072-965-0581

組合員名簿

会 社 名	代 表 者 名	住 所	TEL 番号 FAX 番号
株式会社ナツハラ	土 沢 誠	〒 529-1162 滋賀県犬上郡豊郷町大字八町803	0749-35-3345 0749-35-3344
浪速鉄工株式会社	堀 川 忠 彦	〒 552-0007 大阪市港区弁天3-6-15	06-6571-2171 06-6572-8858
ナルト金属株式会社	廣 瀬 哲 士	〒 554-0024 大阪市此花区島屋4-2-46	06-6465-0551 06-6465-0556
西精工株式会社	西 泰 宏	〒 770-0005 徳島県徳島市南矢三町1-11-4	088-631-7177 088-632-7626
株式会社ニチワ	橋 本 佳 隆	〒 889-3151 宮崎県日南市大字上方字大内田1765	0987-27-1311 0987-27-2348
株式会社日澁精螺製作所	田 中 祥 敦	〒 632-0063 奈良県天理市西長柄町492-1	0743-66-3338 0743-66-3378
ニッコーボルト工業株式会社	勝 訓 男	〒 550-0021 大阪市西区川口3-7-13	06-6583-2600 06-6584-1789
日産ネジ株式会社	林 成 和	〒 580-0046 大阪府松原市三宅中7-5-16	072-333-1451 072-337-1445
日東精工株式会社	材 木 正 己	〒 623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20	0773-42-3111 0773-42-8426
日本鋳螺株式会社	西 川 倫 史	〒 578-0924 大阪府東大阪市吉田4-4-32	072-962-0761 072-965-5514
日本ファスナー工業株式会社	村 上 浩 隆	〒 538-0041 大阪市鶴見区今津北4-7-18	06-6968-1800 06-6961-3621
株式会社野島製作所	野 島 淳	〒 550-0022 大阪市西区本田4-3-20	06-6582-7334 06-6582-7472
株式会社ノムラ	野 村 博 之	〒 552-0001 大阪市港区波除6-2-26	06-6583-7511 06-6583-7531
ハンダ技研工業株式会社 篠山工場	吉 岡 享 浩	〒 669-2416 兵庫県丹波篠山市井ノ上405	079-556-3135 079-556-3831
株式会社橋本製作所	橋 本 元 伸	〒 550-0025 大阪市西区九条南4-20-6	06-6581-2981 06-6581-2235
ハンエイファスナー株式会社	椎 山 和 文	〒 581-0052 大阪府八尾市竹濑2-51-3	06-6708-2051 06-6708-2285
光精工株式会社	辻 田 稔	〒 578-0903 大阪府東大阪市今米2-5-11	072-961-6555 072-963-2263
日高鉄工株式会社	赤 坂 修	〒 579-8063 大阪府東大阪市横小路町4-3-30	072-982-3281 072-982-8715
平田ネジ株式会社	平 田 政 弘	〒 550-0025 大阪市西区九条南3-28-17	06-6581-1822 06-6581-1878
株式会社ヒラノファステック	平 野 靖 雄	〒 779-3123 徳島県徳島市国府町観音寺582-1	088-642-1039 088-642-7044
藤川螺子工業株式会社	藤 川 広 美	〒 649-6213 和歌山県岩出市西国分148	0736-62-3657 0736-63-1222
株式会社富士製作所	木 村 繁 雄	〒 578-0984 大阪府東大阪市菱江6-4-28	072-964-2270 072-964-0371
フジテック株式会社	藤 原 智 廣	〒 581-0813 大阪府八尾市泉町1-60	072-924-8681 072-999-7020
株式会社富士鉄工所	山 本 裕 司	〒 550-0021 大阪市西区川口4-1-3	06-6581-0345 06-6584-0737
株式会社フセラシ	嶋 田 守	〒 577-0053 大阪府東大阪市高井田11-74	06-6789-7121 06-6781-1734

組合員名簿

会 社 名	代 表 者 名	住 所	TEL 番号 FAX 番号
増永産業株式会社	増 永 勉	〒 552-0007 大阪市港区弁天5-11-20	06-6574-5321 06-6575-1892
松金工業株式会社	今 村 康 博	〒 521-1112 滋賀県彦根市金沢町1-1	0749-25-4611 0749-25-4613
マツダ株式会社	松 田 英 成	〒 536-0017 大阪市城東区新喜多東2-4-19	06-6968-4981 06-6968-4932
株式会社松平精工	松 平 宗 基	〒 538-0037 大阪市鶴見区焼野3-2-133	06-6911-9696 06-6911-9422
松本ナット工業株式会社	松 本 典 丈	〒 580-0006 大阪府松原市大堀1-8-1	072-332-0710 072-332-0714
株式会社丸エム製作所	田 島 直 訓	〒 574-0015 大阪府大東市野崎4-7-12	072-863-0100 072-863-0160
丸共ナット株式会社	濱 中 雷 太 郎	〒 584-0022 大阪府富田林市中野東2-4-15	0721-24-9600 0721-24-9618
株式会社丸菱ナット製作所	今 井 敏 雄	〒 581-0852 大阪府八尾市西高安町1-17	072-999-1641 072-999-5181
瑞穂工業株式会社	西 田 和 弘	〒 581-0066 大阪府八尾市北亀井町2-5-2	072-994-8011 072-993-2521
三星産業貿易株式会社	中 村 重 三	〒 577-0054 大阪府東大阪市高井田元町2-15-12	06-6782-3151 06-6783-3787
株式会社ミヤガワ	宮 川 勤	〒 582-0007 大阪府柏原市上市1-6-28	072-971-1701 072-971-2573
株式会社ムカイ	向 井 克 政	〒 552-0002 大阪市港区市岡元町1-5-39	06-6583-2331 06-6581-3630
森鋼材株式会社	森 雄 一	〒 550-0025 大阪市西区九条南3-17-10	06-6581-9110 06-6581-5400
株式会社モリシタ	田 井 聡	〒 572-0845 大阪府寝屋川市楠根北町3-1	072-820-0860 072-820-0866
株式会社山上製作所	山 上 智 宏	〒 590-0008 堺市堺区南庄町2-3-9	072-229-0883 072-228-3876
株式会社山川鋳螺製作所	山 川 佳 秀	〒 579-8065 大阪府東大阪市新池島町3-12-16	072-982-1862 072-988-3241
株式会社山慶製作所	山 本 浩 平	〒 550-0025 大阪市西区九条南3-2-16	06-6581-6536 06-6582-1626
株式会社大和螺子製作所	紀 村 隆	〒 594-1103 大阪府和泉市浦田町482-1	0725-56-1199 0725-56-0401
株式会社ヤマヒロ	木 全 章 仁	〒 586-0038 大阪府河内長野市上原西町4-1	0721-54-5800 0721-54-5970
ユウキ産商株式会社	青 木 信 介	〒 551-0031 大阪市大正区泉尾6-6-2	06-6551-1788 06-6551-1972
義川製鋳株式会社	義 川 敦 弘	〒 581-0813 大阪府八尾市泉町3-40	072-922-7783 072-922-7784
嘉亀鋼業株式会社	由 良 宜 彦	〒 547-0001 大阪市平野区加美北3-6-30	06-6791-7120 06-6794-3531
株式会社ヨット印・ダイワ	松 田 洋 明	〒 581-0042 大阪府八尾市南木の本1-1	072-991-0414 072-991-0415
ロックファスナー株式会社	中 川 奈 美	〒 581-0814 大阪府八尾市楠根町4-22-3	072-997-9990 072-997-0115
渡邊螺旋工業株式会社	渡 邊 昌 弘	〒 537-0001 大阪市東成区深江北1-5-15	06-6981-6371 06-6981-6373

賛助会員名簿

会 社 名	代 表 者 名	住 所	TEL 番号 FAX 番号
株式会社アイル	岩 本 哲 夫	〒 530-0011 大阪市北区大深町3-1 B34階	06-6292-1170 06-6292-1171
アカマツフォーシス株式会社	稲 波 孝	〒 573-0131 大阪府枚方市春日野2-2-17	072-858-0115 072-859-2943
旭サナック株式会社	間 宮 幹 雄	〒 488-8688 愛知県尾張旭市旭前新田洞5050	0561-53-1212 0561-53-2721
因幡鍍金工業株式会社	森 か お り	〒 544-0012 大阪市生野区巽西4-9-7	06-6751-1133 06-6751-1135
株式会社今井信二鉄工所	今 井 琢 磨	〒 537-0001 大阪市東成区深江北3-7-30	06-6971-5334 06-6971-5335
株式会社エコー	上 田 健	〒 578-0973 大阪府東大阪市東鴻池町2-3-29	072-964-2377 072-964-0997
株式会社エスエスコート	下 田 精 一	〒 577-0836 大阪府東大阪市洪川町3-11-13	06-6730-8110 06-6730-8111
株式会社エマナック	田 中 良 典	〒 570-0043 大阪府守口市南寺方東通4-24-8	06-6993-0101 06-6991-0010
株式会社オ・エス・ワイ	尾 原 貴 信	〒 534-0027 大阪市都島区中野町1-12-8	06-6351-8848 06-6351-8857
株式会社オーアンドケー	奥 一 太	〒 555-0041 大阪市西淀川区中島2-8-81	06-6471-0110 06-6472-0554
株式会社オーエスアイツール	板 谷 直 樹	〒 565-0801 大阪府吹田市青葉丘北1-5	06-6877-2421 06-6875-1641
大阪精工株式会社	澤 田 展 明	〒 579-8014 大阪府東大阪市中石切町5-7-59	072-982-2721 072-987-1094
株式会社大阪ナット製作所	石 田 佳 史	〒 537-0003 大阪市東成区神路1-12-9	06-6981-3921 06-6981-4936
株式会社大友鍍金	大 友 武 彦	〒 547-0001 大阪市平野区加美北5-2-30	06-6791-9890 06-6791-9898
大西鋳螺株式会社	大 西 啓 文	〒 572-0814 大阪府寝屋川市堀溝1-7-11	072-821-3471 072-821-5116
株式会社関西電工	大 住 貴 子	〒 577-0818 大阪府東大阪市小若江3-3-1	06-6721-4793 06-6724-6588
北角紙器株式会社	北 角 尚 弘	〒 577-0016 大阪府東大阪市長田西6-1-36	06-6746-7944 06-6746-8068
株式会社共立ヒートテクノ	山 川 耕 司	〒 581-0051 大阪府八尾市竹渚西4-28	06-6709-6156 06-6707-1743
ケイライントラベル株式会社	原 孝 一	〒 541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 2階	06-6203-2161 06-6203-2163
恵和製螺株式会社	辻 中 健 児	〒 581-0823 大阪府八尾市桂町1-49-5	072-921-6859 072-926-2166
株式会社KENTA	山 中 誠	〒 651-1304 神戸市北区京地2-6-13	078-952-1333 078-201-8213
弘陽工業株式会社	中 上 真 一	〒 542-0061 大阪市中央区安堂寺町2-3-5-306	06-6762-0714 06-6768-8034
国光鍍金工業株式会社	寺 内 宏 志	〒 544-0004 大阪市生野区巽北1-24-23	06-6754-3355 06-6752-5257
株式会社此花鍍金工業所	三 原 規 正	〒 554-0052 大阪市此花区常吉2-3-8	06-6464-3711 06-6464-3788
株式会社小島鉄工所	小 島 浩 次	〒 579-8014 大阪府東大阪市中石切町7-4-51	072-988-6751 072-988-6753
有限会社サーフェイス太平	一 居 洋 子	〒 547-0001 大阪市平野区加美北2-3-12	06-6757-4831 06-6754-1304
サカイ工機株式会社	小 林 洋 介	〒 537-0002 大阪市東成区深江南1-16-17	06-6976-5331 06-6974-4903
酒井精工株式会社	八 馬 芳 雄	〒 557-0062 大阪市西成区津守3-2-10	06-6659-1151 06-6659-1153

賛助会員名簿

会 社 名	代 表 者 名	住 所	TEL 番号 FAX 番号
株式会社阪村エンジニアリング	松 井 大 介	〒 613-0911 京都市伏見区淀木津町416	075-631-5560 075-631-2982
株式会社阪村機械製作所	小 林 純	〒 613-0035 京都府久世郡久御山町下津富ノ城46	0774-43-7000 0774-46-3255
サカモト工業株式会社	坂 元 正 樹	〒 581-0813 大阪府八尾市泉町1-38-2	072-924-3555 072-924-3556
株式会社佐々木鍍金	佐々木 俊 和	〒 577-0067 大阪府東大阪市高井田西4-1-19	06-6782-5921 06-6781-4164
サンコー株式会社	河 野 伸 之	〒 760-0064 香川県高松市朝日新町20-4	087-821-0035 087-821-0040
サンコーインダストリー株式会社	奥 山 淑 英	〒 550-0012 大阪市西区立売堀1-9-28	06-6539-3534 06-6539-3546
株式会社サンテックパーツ	林 克 己	〒 567-0057 大阪府茨木市豊川4-34-13	072-640-3413 072-640-3411
株式会社三明製作所	谷 口 光 雄	〒 486-0907 愛知県春日井市黒鉾町大久手146-8	0568-34-8818 0568-34-3558
株式会社サンユウ	西 野 淳 二	〒 573-0137 大阪府枚方市春日北町3-1-1	072-858-1251 072-858-2672
株式会社サンロックオーヨド	渡 辺 慎 也	〒 595-0075 大阪府泉大津市臨海町2-12	0725-21-6661 0725-21-3262
株式会社松徳工業所	横 尾 臣 則	〒 582-0027 大阪府柏原市円明町1000-30	072-977-0112 072-977-0122
株式会社信光ステンレス	西 居 慎 一 郎	〒 577-0015 大阪府東大阪市長田3-5-15	06-6789-0456 06-6789-0553
末廣鋼業株式会社	西 村 元 理	〒 577-0066 大阪府東大阪市長井田本通4-3-3	06-6781-0022 06-6782-7521
スギムラ化学工業株式会社 関西営業所	土 井 孝 一	〒 566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町3-3-22	072-654-4920 072-650-2018
株式会社隅田鋳螺製作所	隅 田 貴 昭	〒 577-0815 大阪府東大阪市金物町1-8	06-6725-1221 06-6725-1228
住吉熱錬工業株式会社	岡 崎 修 一	〒 596-0013 大阪府岸和田市臨海町13	072-437-1462 072-436-1202
大一機工株式会社	多 田 茂	〒 595-0075 大阪府泉大津市臨海町1-1	0725-21-2181 0725-21-8891
太陽電鍍工業株式会社	福 田 壯 吉	〒 577-0033 大阪府東大阪市御厨東2-14-16	06-6787-2317 06-6787-2327
大和電化株式会社	菅 原 成 祐	〒 547-0001 大阪市平野区加美北4-1-7	06-6791-6900 06-6791-6990
大和パーカー工業所	岡 本 達 裕	〒 577-0834 大阪府東大阪市柏田本町17-16	06-6728-5101 06-6727-3260
タケダソール株式会社	竹 田 浩 一	〒 580-0032 大阪府松原市天美東4-247-2	072-331-1212 072-331-2122
谷垣金属株式会社	谷 垣 敏 彦	〒 578-0921 大阪府東大阪市水走3-7-12	072-966-1761 072-966-1766
株式会社鶴田商店	鶴 田 隆 昭	〒 634-0801 奈良県橿原市西新堂町20-1	0744-22-2673 0744-22-3440
東京タッピングマシン株式会社	島 津 孝 治	〒 144-0033 東京都大田区東糀谷1-20-16	03-3743-5321 03-3744-5253
株式会社東京メタル	竹 田 弘 二	〒 213-0032 神奈川県川崎市高津区久地3-5-1	044-811-7021 044-811-7026
東伸商事株式会社	尾 垣 衛	〒 579-8004 大阪府東大阪市布市町1-3-27	072-985-0085 072-987-5263
東洋炉工業株式会社	天 野 美 佐 子	〒 587-0011 堺市美原区丹上270	072-362-1661 072-362-6375
永岡鋼業株式会社	永 岡 昌 弘	〒 743-0021 山口県光市浅江5-23-21	0833-71-0092 0833-72-0229

賛助会員名簿

会 社 名	代 表 者 名	住 所	TEL 番号 FAX 番号
株式会社中島田鉄工所	中 島 田 正 宏	〒 834-0196 福岡県八女郡広川町大字日吉1164-4	0943-32-4331 0943-32-5134
ナカツジ精鍛株式会社	中 辻 康 内	〒 591-8004 堺市北区蔵前町2丁16-16	072-255-6188 072-255-6205
有限会社中西精密エンジニア	中 西 芳 明	〒 454-0862 名古屋市中川区の場町1-72	052-361-2715 052-352-1550
日鉄精鋼株式会社	河 野 哲 秀	〒 590-0947 堺市堺区熊野町西3-2-7 4階	072-341-6433 072-341-6435
二藤レー尔株式会社	阪 本 奉 文	〒 579-8037 大阪府東大阪市新町12-27	072-987-2755 072-987-2756
日本テクノシェーン株式会社	六 車 拓 哉	〒 583-0874 大阪府羽曳野市郡戸33-5	072-936-1711 072-936-1722
日本表面化学株式会社 大阪支店	佐 藤 克 昌	〒 577-0012 大阪府東大阪市長田東1-1-18	06-6787-7531 06-6787-7581
有限会社野間田鍍金工場	島 信 司	〒 552-0011 大阪市港区南市岡1-1-29	06-6581-5101 06-6581-5104
株式会社野村工具製作所	野 村 拓 広	〒 631-0803 奈良県奈良市山陵町113	0742-33-3281 0742-34-3528
ハイテン工業株式会社	佐 伯 知 哉	〒 587-0022 堺市美原区平尾679	072-361-8110 072-361-8228
株式会社パディー	弘 中 祥 司	〒 542-0083 大阪府中央区東心斎橋1-4-13 3階	06-6241-2737 06-6241-2738
有限会社浜岡鍍金工業所	浜 岡 康 夫	〒 579-8025 大阪府東大阪市宝町11-31	072-981-8735 072-981-8737
東田機工株式会社	東 田 勇 人	〒 577-0066 大阪府東大阪市高井田本通2-3-3	06-6783-3001 06-6783-1417
枚岡合金工具株式会社	古 芝 義 福	〒 544-0013 大阪市生野区巽中2-7-22	06-6758-2001 06-6758-1121
深江鋼業株式会社	藤 田 耕 司	〒 537-0001 大阪市東成区深江北3-3-36	06-6971-3686 06-6974-3650
富士セイラ株式会社	高 須 俊 行	〒 140-0011 東京都品川区東大井1-3-25	03-3471-0911 03-3458-2443
株式会社平和化研	浦 崎 和 子	〒 581-0035 大阪府八尾市西弓削1-38-1	072-929-9997 072-929-9919
株式会社マエカワ	前 川 信 雄	〒 591-8011 堺市北区南花田町433-5	072-255-4041 072-255-4045
マコト産業株式会社	池 田 良 充	〒 547-0003 大阪市平野区加美南3-7-28	06-6791-9233 06-6791-9533
松原油業株式会社	油 谷 健 治	〒 580-0032 大阪府松原市天美東9-12-13	072-331-4682 072-335-3368
株式会社三宏ダイテクノ	岡 田 政 宏	〒 587-0012 堺市美原区多治井564-1	072-363-3162 072-361-0450
株式会社ヤリステ	久 保 慎 二	〒 590-0983 堺市堺区山本町2-66-1	072-227-6467 072-227-6399
ユシロ化学工業株式会社 大阪支店	小 田 輝 昭	〒 573-0005 大阪府枚方市池之宮3-5-1	072-848-7211 072-848-7220
株式会社ユタカ	安 田 憲 司	〒 579-8037 大阪府東大阪市新町24-12	072-984-6246 072-981-8016
理化工業株式会社	森 嶋 勲	〒 581-0035 大阪府八尾市西弓削2-6	072-920-3044 072-948-1044
株式会社ローラーテクニカ	小 林 永 典	〒 581-0039 大阪府八尾市太田新町 7-111	072-948-0792 072-948-1750
和光金属工業株式会社	山 本 茂	〒 559-0031 大阪市住之江区南港東3-4-46	06-4703-0777 06-4703-0700

編集後記

創立20周年記念 記念誌担当委員長 榎本宏志

20周年記念誌を作るにあたり、10周年記念誌の続編として平成24年(2012年)10月から令和4年(2022年)10月までの「続編 10年の歩み」を作成する事になりました。この10年を振り返りながら編集する度に、失われた30年の事を思い出してしまうのです。

バブル崩壊後平成2年初頭からは明らかに経済は低迷していました。平成7年(1995年)から平成25年(2013年)まで続いたデフレの間に平成12年(2000年)のITバブル、平成20年(2008年)のリーマンショックと2度の景気悪化が起り、18年間という長い間のデフレが続いたことは、日本経済の成長を大きく妨げた要因の一つでした。(平成3年(1991年)～平成12年(2000年)までの実質GDP成長率は平均1.26%、そして平成13年(2001年)～平成22年(2010年)は平均0.6%となり、平成23年(2011年)～令和4年(2022年)では0.34%となり、その事で日本は失われた30年と言われるようになったのです。

さて、平成23年(2011年)3月11日に東日本大震災が起り、その翌年の平成24年(2012年)10月1日に関西ねじ協同組合(関西ねじ)は設立されました。この10年で2度の消費税増税、そして今なお続いている新型コロナウイルス感染症とウクライナ戦争です。実質GDP成長率は更に悪くなり平均0.34%しかありませんでした。このように失われた30年を関西ねじ協同組合の会員の企業の皆様が乗り越えてこられたご努力に対し尊敬の念に堪えません。

この20年間、関西ねじの理事長を始め各委員会は、何が会員企業様にとって有益なものとなるのかを常に考えながら事業活動をしてきています(ご協力して頂いている各委員会の会員企業の方々には感謝の言葉もございません)。

なぜそれほどまでに良い関係が出来ているのでしょうか？ それは常日頃の商売において、同業者であってもムダな競争をするのではなく、お互いの得手不得手を補い、協力しあっている事での信頼関係が出来ているからだと思っています。だからこそ、度重なる不況に対しても乗り越えてこられたのだと思っています。

世間では、失われた40年になるかもしれないと言う人もいますが、208社にも及ぶ会員企業が更に協力関係を強固にしていけば、これから先の10年も乗り越えていけると確信しております。

経営環境が目まぐるしく変わる時代だからこそ、時代を見極め、新しい発想で会社を変革させる事が必要であり、次の世代を担う若い経営者が集まるK-2でも着実に育っています。

皆様にお願ひがあります。関西ねじの事業に数多くの人の参加をお願ひしたいのです。参加する事で、人と知りあい、お互いを知り、友好関係が出来ることで参加が楽しくなり、仕事での協力が始まる事で様々な社会貢献の奉仕に務める事で、より良い組合になっていくのだと思うのであります。

末筆になりますが、会員企業の皆様のご発展をお祈り申し上げます。

さらなる未来へ

関西ねじ協同組合 創立20周年記念誌